

令和 2 年 度
事 業 報 告 書

社会福祉法人 帯広市社会福祉協議会

令和2年度 事業報告書 目次

令和2年度 事業報告（概要）	1	2. 包括的な連携体制の確立	36
第6期帯広市地域福祉実践計画 事業報告		(1) 包括的相談・支援システムの構築（新規）	
I 共に支え合う地域づくり	11	(2) 地域包括支援センター事業（再掲）	
1. 地域活動を支える拠点づくり	11	(3) 障害関係団体との連携	
(1) 地域福祉事業		3. 権利擁護の推進	39
(2) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務		(1) 成年後見支援センター事業	
2. 地域福祉を担う人材の育成・確保	16	(2) 法人後見事業	
(1) ボランティア事業		(3) 日常生活自立支援事業	
(2) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務（再掲）		(4) （仮称）地域生活総合サポート事業の検討	
(3) 福祉人材バンク事業		(5) 虐待防止に向けた対応	
3. 地域福祉活動の推進	21	(6) 地域包括支援センター事業（再掲）	
(1) 地域福祉事業（再掲）		III 生き活きと健康で暮らせる地域づくり	47
(2) ボランティア事業（再掲）		1. 誰もが支え合う地域環境の整備	47
(3) 高齢者福祉事業		(1) 障害福祉事業	
(4) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務（再掲）		(2) ボランティア事業（再掲）	
(5) 地域包括支援センター事業		(3) ノーマライゼーション推進地区の活動支援	
II 安心して生活できる地域づくり	23	2. 健康づくりや介護予防の推進	50
1. 相談支援と福祉サービスの適切な利用促進	23	(1) 地域包括支援センター事業（再掲）	
(1) 福祉資金・生活福祉資金・季節労働者等生活資金 貸付事業と各種給付事業		(2) 帯広市認知症総合支援事業（再掲）	
(2) 母子家庭等就業・自立支援センター事業		(3) 帯広市在宅医療・介護連携推進に係る相談支援事業	
(3) 福祉人材バンク事業（再掲）		(4) 在宅福祉サービス事業 （介護予防・日常生活支援総合事業）（一部再掲）	
(4) 地域包括支援センター事業（再掲）		IV 安定・継続した法人運営の基盤づくり	51
(5) 成年後見支援センター事業・日常生活自立支援事業		1. 地域から信頼される組織づくりの推進	51
(6) 帯広市認知症総合支援事業		(1) 指定管理事業	
(7) 在宅福祉サービス事業		(2) 組織体制の強化	
(8) 児童発達支援事業（幼児ことばの教室の経営）		(3) 安定した財政運営の確立	
(9) 地域における相談体制の充実		(4) 広報事業	

令和２年度 事業報告（概要）

昨年は、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、現在、各国で新型コロナウイルスワクチンの接種が進められ、我国におきましても医療従事者や高齢者などから接種が始まりましたが、これからの接種の進捗状況や変異型コロナの新たな脅威、オリンピック開催の是非など未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会経済活動においても多くの制約をもたらし、本会におきましても理事会、評議員会が書面開催となり、ボランティア養成講座や社協フェスタ&わいわいタウン帯広、福祉関係者新年交流会などの行事が中止となり、地域交流サロンは昨年２月から今年３月末まで１年以上にわたり活動の自粛をしてまいりました。

一方、北海道社会福祉協議会から委託されている生活福祉資金貸付事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少や失業などにより日常生活の維持が困難となった世帯のため特例貸付制度が設けられ、総合支援資金の「特例生活支援費」及び福祉資金の「特例緊急小口資金」については、多くの方が相談や申請に訪れる中、本会におきましては担当の総務課のほか他の部署も含め、組織横断的に取り組み迅速、丁寧な対応に努めてまいりました。

昨年３月２５日から始まりました特例貸付の令和２年度の両資金合わせた貸付は、決定件数が２,４００件、決定金額が７４５,７１３,０００円となりました。また、本年５月１８日には、両資金合わせた申込件数は２,９９７件、申込総額は１,００４,７０２,０００円と１０億円を超えております。

また、本会が事務局を担当する帯広市共同募金委員会では、街頭募金やピンバッチ募金、イベント募金が中止になるとともに、帯広市老人クラブ連合会においても、帯広市と社協と３者で共催する帯広市高齢者スポーツ大会が４９年目にして初めて中止になりました。

コロナ禍の中で、介護や福祉の現場では、日夜、従事者が支援を必要とする高齢者や障害がある人々、子どもたち、そして生活に困窮する方々に支援を継続してきましたが、このコロナ禍は、改めてエッセンシャルワーカーの存在意義を大きくクローズアップする機会となりました。

この一年間、本会としては市民のくらしが新しい生活様式へ移行していく中、地域住民のつながりを切らさないために３密回避などの感染症対策を徹底しながら、コロナ禍に対応した新たな地域福祉活動の在り方を検討し、帯広市と本会の共通の基本理念であります「すべての市民が共に支え合い、安心して、生き生きと暮らせるまち おびひろ」の実現に向け、帯広市を始め関係機関・団体の皆様と連携し、地域福祉増進のため各種事業に取り組んでまいりました。

以下、４つの基本目標と９つの基本方向に沿って、令和２年度の主要事業について、その概要を報告いたします。

【基本目標Ⅰ】 共に支え合う地域づくり

〔基本方向1〕 地域活動を支える拠点づくり

地域福祉事業の「地域交流サロン事業」については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年2月26日から二度の延長を含め8月31日まで活動を「一斉自粛」としてきましたが、8月末の自粛期限を前に、8月6日に第1回地域交流サロン連絡会を開催し、各サロンへの事前アンケート調査結果や全国的な感染の拡大状況などを報告し、今後の活動のあり方について意見交換を行いました。

その結果、今後とも感染の収束が見通せない状況から感染防止のため、令和3年3月31日まで活動を自粛することとしました。

また、本年3月18日には第2回目の連絡会を開催し、活動の「一斉自粛」については3月31日をもって解除し、本年4月からは新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、各サロンの判断によりサロンを再開することとしました。しかし、4月以降一部のサロンは再開しましたが、多くのサロンは引き続き活動を自粛している状況にあります。

共同募金の配分金を財源とした「地域福祉活動助成事業」については、前年度は20団体26事業の申請があり、本年度も当初は23団体29事業の申請があり、1,468,000円の交付決定をしました。しかし、コロナ禍の影響により、最終的には23団体中、6団体が7事業を中止し、2団体が2事業のうち各1事業を中止、1団体が事業費を減額したため、最終的には17団体20事業へ950,609円の助成にとどまりました。

「帯広市第2層生活支援コーディネート業務」については、新型コロナウイルス感染症防止のため、協議体の開催は2件と前年度の9件から7件の減となりました。しかし、住民相互による支え合いへの活動支援については、コロナ禍においても感染対策を徹底した上で、地域住民との少人数での会合を前年度より4件多い79件行い、冬季の一人暮らし高齢者宅の地域住民による除雪支援などにつなげました。

〔基本方向2〕 地域福祉を担う人材の育成・確保

ボランティア事業の「ボランティアセンター運営」については、センターの活動日数や活動時間は前年度と大きな違いはありませんが、利用人数は、本年度は1,580名と前年度の3,178名と比較して1,598名の大幅な減少となりました。

新型コロナウイルス感染症の防止のためボランティア活動が自粛されていますが、今後とも帯広ボランティア連絡協議会との連携を深め、コロナ禍におけるセンター機能の充実に努めてまいります。

「ボランティア養成講座」については、3 日間で3 講座の開催を予定していましたが、コロナ禍の影響で1 日2 講座の開催となりました。

「ボランティアの登録・普及」について、ボランティアの登録状況では、団体人数が4,288 名と前年度の5,288 名と比較し1,000 名の大幅な減少となるとともに、派遣状況では、コロナ禍による感染拡大防止のため、高齢者などの福祉施設からの依頼が減少したことにより、派遣人数が155 名と前年度の719 名と比較し564 名の大幅な減少となりました。

また、ボランティア活動保険の加入状況についても、前年度と比べ減少し、大規模災害保険については、大規模災害が無かったことから加入がゼロとなっています。

「災害ボランティアの育成・登録」については、災害ボランティア養成講座を11 月8 日に開催し、平成30 年の胆振東部地震時に災害ボランティアセンターの運営に当たられた厚真町社会福祉協議会の山野下誠氏から被災地支援のボランティア活動の実際について、また、北海道社会福祉協議会の坂本豊氏からは、コロナ禍におけるセンター運営の課題や感染症対策の取り組みなどについて学びました。

福祉人材バンク事業については、令和2 年度の新規求人数は577 名と、前年度の678 名から101 名減少する一方で、新規求職数は129 名と前年度の93 名から36 名増加し、コロナ禍の影響により、これまでの傾向とは逆に、求人が減少し、求職が増加する状況になりました。

また、福祉職場説明会については、コロナ禍の影響により、例年8 月の「山の日」の開催を10 月17 日に変更し、法人の参加が心配された中で開催しました。しかし、参加法人は28 法人と前年度の24 法人から4 法人増加、参加者も52 名と前年度の11 名と比較し41 名の大幅な増加となり、コロナ禍において福祉人材については、求人側も求職側もそれぞれ増加するという実態になりました。

〔基本方向3〕 地域福祉活動の推進

地域福祉事業の「社協フェスタ&わいわいタウン帯広2020」は新型コロナウイルス感染症予防のため中止としましたが、帯広市町内会連合会と共催で開催している「地域活動福祉研修会」については、11 月10 日に「地域まるごとケアをめざして」と題して、齋藤しのぶ氏を講師に98 名の参加のもと、地域のつながり、支え合いについて学びました。

一方、高齢者福祉事業の「第49 回高齢者スポーツ大会」については、半世紀近くにわたる長い歴史の中で、新型コロナウイルス感染症予防のため中止となりました。

【基本目標Ⅱ】 安心して生活できる地域づくり

〔基本方向 1〕 相談支援と福祉サービスの適切な利用促進

本会が運営する貸付資金事業については、緊急又は不時の出費のため困窮する市民の支援を目的とした小口貸付である本会の「①福祉資金貸付事業」と北海道社会福祉協議会から委託されている「②生活福祉資金貸付事業」、季節労働者を対象とした「③季節労働者等生活資金貸付事業」の3事業がありますが、毎年利用実績は横ばいで推移してきました。

しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、北海道社会福祉協議会から委託されている「生活福祉資金」のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少した世帯に貸し付ける、総合支援資金の「生活支援費」と福祉資金の「緊急小口資金」の特例貸付が急激に増大し、令和2年度の両資金合わせた貸付決定件数は2,400件、貸付決定金額は745,713,000円となり、現在も新型コロナウイルス感染症の終息が見えず長期化する中で、貸付の申込件数も金額も増加し続けています。

北海道及び帯広市からの受託事業であります母子家庭等就業・自立支援センター事業の令和2年度の相談状況については、帯広市の相談延件数が315件と前年度の268件から47件増となっておりますが、全てが母子家庭の相談増で、相談別内訳では「就業相談」が155件で一番で、次に「生活相談」116件となっています。

また、就業促進活動については、求人開拓は令和2年度が400件、令和元年度が485件、平成30年度が337件と、本年度は前年度より85件の減となっています。しかし、平成30年度と比較すると63件の増となっており、本年度の減少は新型コロナウイルス感染症防止のため企業等への訪問等ができなかったことが大きな要因となっています。

コロナ禍の中で困られている多くの方々のため、適宜適切な相談対応や就業促進について、今後とも積極的に取り組んでいきます。

地域包括支援センター事業の「総合相談支援業務」については、延べ相談件数が令和2年度は2,673件と前年度の3,148件と比較し475件の減となり、コロナ禍の影響により、これまで3,000件台で推移してきた相談件数が令和2年度は3,000件を下回りました。

延べ相談件数は減少していますが、近年は、相談内容が複雑化、複合化する困難事例が量と質の両面において増加しており、地域包括支援センターに対する市民の依存度や事業の重要度が高まってきています。

高齢化が急速に進行する中で、地域包括支援センターの果たす役割はますます重要なものとなり、「認知症施策の推進」や「医療と介護の連携」「一人暮らし高齢者支援」「ねたきり認知症高齢者支援」など多くの課題への対応が求められていますが、地域の要望に応え、地域に根差した信頼されるセンターとなるためにも、関係機関・団体相互の理解と連携協力が必要不可欠となっています。

在宅福祉サービス事業のうち、主な具体的な取り組みとして、①「訪問介護事業」、②「介護予防・生活支援サービス事業（訪問介護サービス・手助けサービス）」、③「居宅介護事業・重度訪問介護事業・移動支援事業」があります。

令和２年度のこれら３事業の合計は「延利用者数」が 3,512 名で、前年度 3,628 名と比べ 116 名の減、「サービス時間」が 25,282 時間で、前年度 26,012 時間と比べ 730 時間の減、「回数」が 28,247 回で、前年度 28,944 回と比べ 697 回の減となっており、全ての項目において前年度を下回っています。しかし、①「訪問介護事業」については、国の「介護保険事業（要介護）」であります。令和２年度の「延利用者数」「サービス時間」「回数」は、全て前年度より増加しています。

④「居宅介護支援事業・認定調査業務」の認定調査業務の実施については、帯広市の審査件数の減少に伴い、令和２年度は 295 件と、前年度 550 件に比べ 255 件の減となっています。

⑤「居宅介護支援事業・介護予防ケアマネジメント」のケアマネジメントの実施については、居宅介護支援業務（介護プラン作成）が 2,264 件で、前年度 2,224 件に比べ 40 件の増、介護予防支援事業（介護予防プラン作成）が 3,249 件で、前年度 3,134 件に比べ 115 件の増、介護予防ケアマネジメントが 3,615 件で、前年度 3,864 件に比べ 249 件の減となっています。

児童発達支援事業（幼児ことばの教室の経営）については、帯広市の委託事業から本会独自の事業に事業化して２年目となりました。

令和２年度の児童の入室状況は、前年度からの継続児童が年度当初 23 名で、新規児童が 30 名、終了が 7 名、退室が 4 名で、年度末の児童数は 42 名となりましたが、今後ともお子さんや保護者から信頼される教室になるよう一層努めてまいります。

地域における相談体制の充実の「帯広市きづきネットワーク」については、帯広市主催の帯広市ネットワーク会議に参加し、関係機関・団体と連携し、ひとりぼっちを防ぐ思いやりの輪を広げ、必要な支援に取り組みました。

[基本方向２] 包括的な連携体制の確立

「包括的相談・支援システムの構築」については、複数の分野にまたがり、複雑で複合的な課題を抱えた人への支援について、体制整備から運用に向けた調査研究を行うとともに、法人内各課が関わっている支援困難ケースについて、地域福祉課が中心となり包括的な支援体制を構築しています。

また、相談者（世帯）に対する支援方法を法人内で協議するとともに、情報の共有化のため法人内支援調整会議を開催しました。

〔基本方向 3〕 権利擁護の推進

成年後見支援センター事業の相談状況については、令和 2 年度の「新規継続別」の実績は、合計で 165 件、前年度の 130 件に対し 35 件の増となっています。

「相談内訳別」の実績は、合計で 274 件、前年度の 323 件に対し 49 件の減となっています。

また、件数が多い相談内容は「制度概要」が一番で 121 件、次いで「申立手続説明・支援」63 件、「日常金銭管理」29 件の順となっていますが、「制度概要」については前年度の 89 件に対し 32 件増と総体の件数が減少する中で増加しています。一方、減少した相談内容は、日常金銭管理」33 件、「身上監護」21 件、「身元引受」12 件の順となっています。

市民後見人の養成については、コロナ禍においても 10 月 3 日から 11 月 8 日まで約 1 か月にわたり計 10 回の講座を開催し、15 名の方々を養成しました。

成年後見事業の「法人後見の受任」実績については、令和元年度末の受任件数が 55 件で、令和 2 年度の新規受任件数が 17 件、終了件数が 11 件で、令和 2 年度末の受任件数は累計 61 件、前年度末より 6 件の増となり年々増加しています。

しかし、現在の成年後見支援センターの人員及び支援員体制では、年々増加する被後見人者数が 60 人を超えると限界近くなっており、職員の確保及びさらに多くのサポート役としての市民後見人の養成が喫緊の最重要課題です。

日常生活自立支援事業の相談援助件数については、令和 2 年度より件数の集計方法を変更しました。これまでは、1 日に複数回あった相談援助を対象者に対し「1 日 1 件」として集計していましたが、本年度からは複数回分全てを件数として集計することにしました。

そのため本年度相談援助件数の合計は 1,257 件と、前年度 564 件に対し 693 件の増となっています。

また、対象者区分では、「精神障害者等」825 件で、次に「知的障害者等」374 件、「認知症高齢者」58 件の順になっておりますが、「精神障害者等」については、電話等で 1 日に複数回相談をされるケースが多く、対象人数に比較し業務量が増加しています。

虐待防止に向けた対応としては、帯広市が主催する帯広市高齢者虐待防止ネットワーク会議や帯広市障害者虐待防止ネットワーク会議に参加し、潜在化している社会的弱者の権利擁護のため、関係機関・団体と連携し、早期発見・早期解決に取り組むとともに、高齢者や障害者の見守りや支援など虐待防止に努めました。

【基本目標Ⅲ】 生き活きと健康で暮らせる地域づくり

〔基本方向 1〕 誰もが支え合う地域環境の整備

障害福祉事業の「障害児（者）余暇活動支援事業」については、当初 6 月から 10 月に開催を予定していた「かんたんパステル画教室」「水辺わくわく教室」「料理教室」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、1 月の「ゲレンデスキー教室」のみを実施しました。

「すこやか農園事業」については、新型コロナウイルス感染症対策として 4 月 16 日に全国に緊急事態宣言が発出され、帯広市においても 5 月 10 日までイベントや行事、会議等は原則中止又は延期となったことから、5 月 9 日に予定していた開園式を急きょ中止としました。

なお、その後の生育調査交流会（2 回）、収穫祭については、事業内容や飲食コーナーの規模を縮小するなどの感染症対策を行う中で実施し、本事業の実施状況を参加者へ周知するため、農業高校農業クラブの生徒が同農園で行った農作業の様子を撮影し、本会のホームページのブログで作業風景の画像や生徒のコメントを配信しました。

また、帯広中央ライオンズクラブ様から創立 60 周年記念事業として、ワンタッチテント 3 張りをご寄贈いただきました。

ボランティア事業の「福祉体験学習出前講座」については、車椅子体験や高齢者疑似体験を小学校 8 校に対し計 11 回、491 名のほか、帯広ローターアクトクラブに対し 1 回（14 名）行い、合計 505 名が体験されました。

また、「ボランティアモデル指定校助成」については、令和 2 年度は新規指定が小学校 2 校、中学校 2 校、高校 2 校の計 6 校、継続指定が小学校 3 校を指定し、各校の清掃活動や地域交流活動、リサイクル活動などのボランティア活動に助成を行いました。

〔基本方向 2〕 健康づくりや介護予防の推進

健康づくりや介護予防の推進については、すべての人が生き活きと健康で暮らせるよう本会においては、「地域包括支援センター事業」や「帯広市認知症総合支援事業」「帯広市在宅医療・介護連携推進に係る相談支援事業」「在宅福祉サービス事業（介護予防・日常生活支援総合事業）」を通して推進しました。

【基本目標Ⅳ】 安定・継続した法人運営の基盤づくり

〔基本方向 1〕 地域から信頼される組織づくりの推進

指定管理事業の「帯広市グリーンプラザの管理運営」については、令和 2 年度が 5 年契約の 4 年目に当たりましたが、本年度の利用状況は、件数が 5,537 件と前年度の 7,857 件に対し 2,320 件の減となり、利用人数は 48,029 名と前年度の 110,811 名に対し 62,782 名の大幅減となっていますが、これは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため 4 月 18 日からゴールデンウィークを挟む 5 月 31 日までの 44 日間、帯広市の要請により貸館業務が休止となったことによるものです。

組織体制の強化の「理事会・評議員会など組織運営会議の積極的な活用」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議を余儀なくされ、本年度開催した理事会 4 回のうち 3 回が書面決議となり、年 2 回開催予定の評議員会は 6 月の第 1 回評議員会が書面決議となり、3 月に開催した第 2 回評議員会は令和元年 6 月以来、1 年 9 か月振りの開催となりました。

「リスクマネジメントへの取り組み」については、令和 2 年度も道外の社会福祉協議会において、社協や関係団体の活動費の私的流用や成年後見事業担当者の報告のない預金口座の自宅での管理など、不祥事が発生しており、本会においても引き続き、日頃からの法令順守や不祥事の予防の徹底に努めてまいります。

「適切な人事・労務管理と職員の健康管理など職場環境の整備」については、働き方改革に即した労務管理と新型コロナウイルス感染症の職場内感染を防止するため、新型コロナウイルス感染症に対する最新情報の提供や感染防止のためのマスクや消毒液、加湿器などの資器材の提供を行い職場環境の整備に努めました。

「役職員の研修の充実」については、帯広市や北海道社会福祉協議会など多くの関係機関・団体において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため出張しての対面による会議などがほとんど中止され、オンラインによる開催に変更されました。

今回のコロナ禍を通して、これまでの会議や行事のあり方、仕事の仕方、働き方などを含め事務事業について根本的に考える大きな機会となり、今後、より効果的、効率的に地域福祉を推進していけるよう検討し、実行するよう努めてまいります。

安定した財政運営の確立については、「会員会費制度への理解と加入促進の取り組み」の会員会費の納入状況が令和2年度は、件数が個人、団体、法人合計で1,135件、前年度の1,167件と比べ32件の減となり、金額は2,001,500円で、前年度の2,037,000円と比べ35,500円の減となっています。件数、金額ともに毎年減少してきており、会の安定的な運営のため、今後とも自主財源の確保に努めていく必要があります。

「愛情銀行」について、金銭預託の状況については、令和2年度は20件、1,469,768円となっており、前年度の38件、2,780,783円に対し、件数で18件、金額で1,311,015円の減となっています。

これは、一般預託が14件、402,291円減少したことと、前年度寄附いただきました生命保険協会帯広協会からの施設整備等寄附金500,000円の減などが主な要因となっています。

急速に進む高齢化による会員の退会や昨今の経済情勢、コロナ禍の影響などを考えると、依然として、財源の安定的確保は厳しい状況にあります。今後とも、各種広報手段等による社協事業の周知のほか、制度や館の利用者をはじめ多くの市民の皆様への普段からの職員の対応や態度など、改めて接遇などの職員教育も含め、信頼、必要とされる社協づくりに努めてまいります。

広報事業について「社協だより・ホームページへの事業案内等の掲載」については、社協だよりを年3回発行し、ホームページの内容を随時更新し、ブログにより各種事業の報告を行うとともに、新着情報欄を設け、事業案内等を随時更新しました。

地域福祉課の母子家庭等就業・自立支援センターが開設しているLINE公式アカウントについては、オンラインによる就業相談などに活用されていましたが、本年3月の個人情報問題の発生以降、北海道からの指導により運用を一時停止しています。

I. 共に支え合う地域づくり

1. 地域活動を支える拠点づくり

(1) 地域福祉事業

①「地域交流サロン事業」

ア. 地域交流サロン連絡会の開催

第1回連絡会

実施日：令和2年8月6日（木） 午後1時30分～午後3時15分

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A・B

参加者：28名（28サロン）

内 容：・各サロン会場の使用可能状況

- ・帯広市のコミュニティ施設における新型コロナウイルス感染症対策
- ・サロン活動再開に向けてのアンケート調査結果
- ・今後のサロン活動の考え方
- ・意見交換、質疑応答

第2回連絡会

実施日：令和3年3月18日（木） 午後1時30分～午後3時00分

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A・B

参加者：21名（20サロン）

内 容：・各サロンからの聞き取り調査結果について

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等について
- ・令和3年4月以降のサロン活動の考え方について
- ・サロン活動再開にあたっての注意事項について
- ・意見交換、質疑応答

イ. 地域交流サロンの実績

(単位：名)

No.	サロンの名称	回 数			参 加 者								
					地域住民参加者			ボランティア参加者			合 計		
		R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
1	お茶の間わいわいくらぶ		50	△ 50		794	△ 794		96	△ 96	0	890	△ 890
2	ふれあいつつじサロン		48	△ 48		611	△ 611		401	△ 401	0	1,012	△ 1,012
3	西帯ゆうゆうサロン		22	△ 22		297	△ 297		121	△ 121	0	418	△ 418
4	おおぞらほっと・ホット		47	△ 47		443	△ 443		112	△ 112	0	555	△ 555
5	西10号ふれあいサロン		24	△ 24		230	△ 230		265	△ 265	0	495	△ 495
6	東あいあいサロン		39	△ 39		696	△ 696		266	△ 266	0	962	△ 962
7	大正・愛国ほのぼのサロン		22	△ 22		287	△ 287		229	△ 229	0	516	△ 516
8	啓西にこにこサロン		22	△ 22		545	△ 545		238	△ 238	0	783	△ 783
9	北親ふれあいサロン		24	△ 24		352	△ 352		260	△ 260	0	612	△ 612
10	ふれあい北サロン	1	22	△ 21	13	401	△ 388	9	193	△ 184	22	594	△ 572
11	光南ほほえみ倶楽部		24	△ 24		740	△ 740		178	△ 178	0	918	△ 918
12	緑栄ゆうあいサロン		22	△ 22		426	△ 426		222	△ 222	0	648	△ 648
13	柏林ハッピーサロン		23	△ 23		445	△ 445		290	△ 290	0	735	△ 735
14	栄いいともサロン		20	△ 20		532	△ 532		341	△ 341	0	873	△ 873
15	ひまわりサロン	1	24	△ 23	2	88	△ 86	8	198	△ 190	10	286	△ 276
16	サロンあかしや		22	△ 22		599	△ 599		229	△ 229	0	828	△ 828
17	コスモスサロン		23	△ 23		412	△ 412		124	△ 124	0	536	△ 536
18	きばらしサロン		48	△ 48		221	△ 221		110	△ 110	0	331	△ 331
19	なごやかサロン		21	△ 21		470	△ 470		122	△ 122	0	592	△ 592
20	清川ふれあい広場	1	18	△ 17	25	424	△ 399	1	102	△ 101	26	526	△ 500
21	サロンときわ		20	△ 20		374	△ 374		212	△ 212	0	586	△ 586
22	白樺ふれあいサロン	1	42	△ 41	13	697	△ 684	5	230	△ 225	18	927	△ 909
23	南の森サロン		23	△ 23		330	△ 330		165	△ 165	0	495	△ 495
24	緑南さわやかサロン		11	△ 11		147	△ 147		85	△ 85	0	232	△ 232
25	サロンつどい		21	△ 21		452	△ 452		241	△ 241	0	693	△ 693
26	サロンほくえい		24	△ 24		244	△ 244		224	△ 224	0	468	△ 468
27	ほがらかサロン28		22	△ 22		207	△ 207		177	△ 177	0	384	△ 384
28	啓親すずらんサロン	1	23	△ 22	7	251	△ 244	11	323	△ 312	18	574	△ 556
29	豊成サロンさくら		24	△ 24		252	△ 252		144	△ 144	0	396	△ 396
30	森の里ふれあいサロン		19	△ 19		474	△ 474		137	△ 137	0	611	△ 611
合 計		5	794	△ 789	60	12,441	△ 12,381	34	6,035	△ 6,001	94	18,476	△ 18,382

※新型コロナウイルス感染拡大防止措置として令和2年2月26日から令和3年3月31日まで開催自粛

②「小地域ネットワーク活動推進事業」

町内会が行う福祉活動に対する活動費の支援

年間指定

(単位：円)

No.	団体名	事業内容	助成額	指定区分
1	第32区共正町内会	町内会で取り組むサロン活動	50,000	2年目
2	東共栄町内会	高齢者の軽運動と講話受講及び茶話会	50,000	2年目
合 計			100,000	

事業指定

(単位：円)

No.	団体名	事業内容	助成額
1	開西町内会	高齢者の軽運動と講話受講及び茶話会	25,000
合 計			25,000

出前講座

※令和2年4月～令和3年3月実績なし

③「地域福祉活動助成事業」

・地域福祉の向上を目的として実施する事業に対する帯広市共同募金委員会の配分金を財源とする助成

(単位：円)

No.	助 成 先	No.	事 業 名	総事業費	決定額	助成額
1	北海道民生委員児童委員連盟帯広支部	1	※民生委員児童委員地域福祉活動推進事業	2,739,854	150,000	9,609
2	帯広更生保護女性会	2	※更生保護研修事業	200,000	30,000	0
		3	※更生保護援護事業	100,000	20,000	0
3	帯広グルッペ手話の会	4	手話啓発に係るプロジェクター購入事業	85,290	40,000	40,000
4	大正地区ノーマライゼーション推進委員会	5	※大正地区ノーマライゼーション推進事業	500,000	50,000	0
5	十勝地区里親会	6	里親激励のつどい(里親研修のつどい)	530,000	10,000	10,000
6	帯広心身障害者(児)育成会	7	※帯広市福祉大運動会	190,000	50,000	0
		8	育成会だより発行事業	80,000	30,000	30,000
7	心身障がい児(者)作品展示即売会運営委員会	9	※心身障がい児(者)作品展示即売会	163,000	50,000	0
8	特定非営利活動法人 帯広市手をつなぐ育成会 ワークセンターはまなす	10	機械整備事業(掃除機購入事業)	104,500	40,000	40,000
9	食と健康支援ネットワーク	11	食と健康支援ネットワーク事業	296,400	50,000	50,000
10	一般社団法人 帯広身体障害者福祉協会	12	ゲートボールスティック購入事業	67,980	33,000	33,000
11	帯広地区ことばを育てる親の会	13	親子体験学習事業	70,000	25,000	25,000
12	北海道自閉症協会十勝分会	14	世界自閉症啓発デーイベント&ライト・イット・アップ・ブルー	249,000	100,000	100,000
13	どの子どもともに普通学級へ!ともに歩む会	15	2020障害児を普通学級へ全道のつどい シンポジウムと就学相談	292,300	100,000	100,000
14	公益社団法人 日本オストミー協会とかち帯広支部	16	オストメイト対応トイレマップ更新・配布事業	18,000	8,500	8,500
		17	会報の作成と発行事業	79,000	39,000	39,000
		18	スクワティ・ポティの普及事業	12,500	2,500	2,500
15	特定非営利活動法人 とがちダルク	19	薬物依存回復フォーラム	100,000	50,000	50,000
16	ガイドヘルプボランティアくるみの会	20	※第13回障がい者と十勝の旅をしよう事業	85,000	25,000	0
17	特定非営利活動法人 NPOえがお	21	高齢者への通院や買物などへの送迎事業	480,000	180,000	180,000
		22	※居場所づくり(デイサービス)活動事業	216,000	90,000	0
18	帯広市つくし会	23	ミシン購入事業	43,780	21,000	21,000
19	帯広要約筆記サークル「たんぽぽ」	24	聴覚障害者のための要約筆記支援プロジェクター購入事業	209,000	104,000	104,000
20	雨にも負けず!雀の学校	25	※高齢者を元気にする事業	45,000	22,000	0
21	慢性腎臓病患者とかち「すずらんの会」	26	※腎臓病と腎移植者の集い(公開講座)	130,108	40,000	0
22	認定NPO法人ふまねっと帯広支部「ふまねっと帯広」	27	ネット購入事業	109,500	54,000	54,000
		28	創立10周年記念講演会事業	34,835	17,000	17,000
23	レインボウブリッジ	29	老人施設を音楽で活性化する事業	75,000	37,000	37,000
合 計	令和2年度	23団体29事業		7,306,047	1,468,000	950,609
	令和元年度	20団体26事業		7,222,942	1,319,923	1,319,923
	増△減	3団体 3事業増		83,105	148,077	△ 369,314

※令和2年度はコロナ禍による事業中止又は事業縮小のため決定額より助成額は517,391円減額

④「福祉機材等の貸出事業」

・ボランティア団体や地域福祉団体等が実施する行事で使用する各種機材の貸し出し

No.	区 分		延べ貸出件数			延べ貸出数		
	機材名	保有台数	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
1	テント	10張	1	13	△ 12	7	36	△ 29
2	綿菓子機	2台	5	19	△ 14	5	24	△ 19
3	ポップコーンマシーン	2台	3	15	△ 12	3	18	△ 15
4	鉄板焼き台	1台	2	7	△ 5	2	7	△ 5
5	ジュースストッカー	1台	2	2	0	2	2	0
6	発電機	1台		3	△ 3		3	△ 3
7	炊き出し用釜	2台	1	2	△ 1	2	4	△ 2
8	高齢者疑似体験セット	8セット	10	5	5	10	43	△ 33
9	片麻痺体験セット	8セット	9	3	6	9	15	△ 6
10	車椅子	20台	9	6	3	9	71	△ 62
合 計			42	75	△ 33	49	223	△ 174

(2) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務

「第2層生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と自主活動や支え合い活動の創出などに取り組む「協議体」を設置し、生活支援コーディネーターが協議体のネットワークを生かしながら、地域の互助を高め、住民主体のサービスが活性化されるよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めました。

①「協議体からの支え合い活動の創出・活動支援」

川北日常生活圏域の支え合いを実践するため、地域課題やニーズ把握を行い、協議体を中心に、既に行われている住民主体の地域活動と連携を取りながらニーズとサービスのコーディネート機能の仕組みづくりに取り組みました。

区分	R2年度	R1年度	増△減
協議体の開催件数	2	9	△ 7
住民自主活動団体への創出件数	1	3	△ 2
住民相互による支え合いへの活動支援件数	79	75	4

2. 地域福祉を担う人材の育成・確保

(1) ボランティア事業

①「ボランティアセンター運営」

ア. センター利用状況

区 分	R2年度	R1年度	増△減
利用人数	1,580	3,178	△ 1,598
ボランティア活動日数	213	205	8
ボランティア活動時間	1,000	1,064	△ 64

イ. ボランティアアドバイザーの活動

ボランティア活動の普及・促進を目的とし、ボランティアコーディネーターやボランティア活動経験者によるアドバイスや情報提供

区 分	R2年度	R1年度	増△減
相談件数	39	109	△ 70

ウ. 帯広市ボランティアセンター運営委員会の開催（書面決議）

提案日：令和3年2月26日（金）

内 容：帯広市ボランティアセンターの運営状況について
ボランティア事業の実施状況について
帯広市災害ボランティアセンターの状況について

②「ボランティア養成講座」

講座1「認知症を理解しよう」（認知症サポーター養成講座）

日 時：令和2年11月14日（土） 午前10時～午前11時30分

講 師：地域包括支援センター 帯広市社会福祉協議会

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A・B

内 容：認知症になっても地域で安心して暮らせるために、見守り方法や認知症について正しい知識と理解について学ぶ

参加者：20名

講座2「手話を学ぼう」 ～楽しくコミュニケーションしましょう～

日 時：令和2年11月28日（土） 午前10時～午前11時30分

講 師：帯広ろう者協会 手話対策部 五十嵐 悦子 氏

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A・B

内 容：聴覚障がい者に対する理解を深め、手話で初歩的な日常会話について学ぶ
※新型コロナウイルス感染拡大により、開催を中止

講座3「傾聴について学ぼう」※3回連続（基礎・演習・実技）

日 時：①基礎11月14日（土） ②演習11月28日（土） ③実技12月5日（土） 各午後1時～午後3時

講 師：傾聴学習 OPENER 代表 心理カウンセラー 野々村 千晶 氏

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A・B

内 容：ボランティア活動に欠かせない「傾聴」の基礎や効果について学ぶ

参加者：21名（①基礎編）

※新型コロナウイルス感染拡大により、②演習及び③実技の開催を中止

③「ボランティア研修会への参加支援」

北海道社会福祉協議会が主催する以下の研修会の参加支援を実施

- ・令和2年度ボランティア強化セミナー

日 時：令和3年2月16日（火） 午後1時30分～午後4時30分

＊zoomによるオンライン開催

内 容：講 義「ウィズコロナにおけるボランティア活動と人と人とのつながり方」
実践報告「コロナと共存するボランティア、新しくつながるボランティア」

会 場：帯広市ボランティアセンター

参加者：7名

- ・令和2年度全道福祉の学習推進セミナー福祉教育セミナー

日 時：令和3年2月28日（日） 午後1時～午後3時30分

＊zoomによるオンライン開催

内 容：実践発表「コロナ禍における福祉の学び、つながりづくりの実践」

会 場：帯広市ボランティアセンター

参加者：6名

④「広域ボランティア活動の推進」

ア. とちボランティアプラザ推進委員会

管内町村社協と連携を図り、広域的ボランティア活動を推進を図った。

- ・第1回正副委員長会議

日 時：令和2年8月5日（水） 午後3時～午後3時45分

場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B・C

内 容：ボランティアミニ愛ランド開催の可否について
令和2年度 市町村負担金の請求について
推進委員会の今後の日程について
とちボランティアプラザ推進委員名簿について
その他

- ・第1回推進委員会（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面開催）

提案期日：令和2年12月16日（水）

内 容：・令和2年度経過報告について
・令和元年度事業報告について
・令和元年度収支決算報告について
・令和元年度会計監査報告について
・令和2年度事業計画（案）について
・令和2年度収支予算（案）について
・役員の選任について

⑤「ボランティアの登録・普及促進」

ア. 登録状況

区 分	R2年度	R1年度	増△減
個人登録人数	29	46	△ 17
登録団体数	126	144	△ 18
団体人数	4,288	5,288	△ 1,000

イ. 派遣状況

区 分	R2年度	R1年度	増△減
相談件数	65	152	△ 87
派遣回数	126	196	△ 70
派遣人数	155	719	△ 564

ウ. ボランティア活動保険加入状況

区 分	R2年度	R1年度	増△減
保険加入者数	2,085	2,602	△ 517
掛金助成者数	1,563	1,872	△ 309
大規模災害保険	0	5	△ 5

⑥「災害ボランティアの育成・登録の促進」

ア. 災害ボランティア養成講座の開催

日 時：令和2年11月8日（日） 午前10時～午後3時

場 所：とかちプラザ 1階 大集会室

講座1「災害ボランティア活動の実際」

講 師：厚真町社会福祉協議会 高齢者生活福祉センター センター長 山野下 誠 氏

内 容：平成30年、胆振東部地震で被害のあった厚真町。当時、厚真町で災害ボランティアセンターの運営に当たった講師の経験を基に、被災地支援のボランティア活動について

参加者：46名

講座2「災害ボランティアセンターのこれからの課題」

講 師：北海道社会福祉協議会 地域福祉部 市民活動推進課 課長 坂本 豊 氏

内 容：被災地支援の拠点となる災害ボランティアセンターの現状と新型コロナウイルス感染症の感染拡大から得た新たな課題と感染症対策への取り組みについて

参加者：46名

講座3「災害ボランティアセンターの役割と災害の教訓を生かすために」～もしもに備える～

講 師：北海道社会福祉協議会 地域福祉部 市民活動推進課 主事 三上 あゆみ 氏

内 容：災害ボランティアセンターの役割と、防災シミュレーションゲーム『クロスロード』を用いて、災害が起きたらどのように行動すべきか自分の身に置き換えて考えると同時に、他者のさまざまな考えや価値観を参加者同士が共有することで、災害の備えについて考える。

参加者：43名

イ. 災害ボランティアの登録

区 分	R2年度	R1年度	増△減
個人登録人数	10	9	1
登録団体数	1	4	△ 3
団 体 人 数	31	63	△ 32

(2) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務(再掲)

①「ちょっとした支え合いサポーター養成講座に関する周知及び参加取りまとめ」

区 分	R2年度	R1年度	増△減
周知件数		35	△ 35
参加件数		35	△ 35

※新型コロナウイルス感染予防のため、一般向け開催中止

(3) 福祉人材バンク事業

①「無料職業紹介事業」

区分	R2年度	R1年度	増△減
新規求人人数	577	678	△ 101
新規求職者数	129	93	36
紹介人数	14	10	4
就職人数	14	10	4
求人相談件数	56	83	△ 27
求職相談件数	65	86	△ 21

②「潜在福祉マンパワー活用講習会の開催」

テーマ：アンガーマネジメントを学ぼう～イライラをプラスのエネルギーに～

講 師：一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 青木 智美 氏

【第1回】

日 時：令和3年2月13日(土) 午後1時～午後2時30分

場 所：とかちプラザ

内 容：「イライラと上手に付き合うアンガーマネジメント」

参加者：31名

【第2回】

日 時：令和3年2月20日(土) 午後1時～午後2時30分

場 所：とかちプラザ

内 容：「アンガーマネジメントを学んで伝え上手になろう」

参加者：28名

③「福祉サービスに関する啓発・広報事業」

事業概要の周知を図るため、ポスター・チラシの配布

※配付先：ハローワーク、帯広市グリーンプラザ、生活福祉資金(特例貸付)相談会場

④「マッチング機能等の強化」

ア. ハローワーク出張相談

区分		R2年度	R1年度	増△減
ハローワーク出張相談	実施回数	23	23	0
	相談件数	3	5	△ 2
求人相談件数(再掲)		56	83	△ 27
求人施設等への相談支援(訪問回数)		16	18	△ 2
関係機関との連携		4	1	3

※相談日：毎月第2・第4水曜日 午後1～4時

ハローワーク帯広の協力を得て、来所者に対して福祉職場への就労を目的とする出張相談

*** 学校・施設訪問実績**

No.	訪 問 先	訪 問 日
1	帯広大谷短期大学	令和2年 9月25日(金)
2	(株)ニチイ学館	令和2年 9月25日(金)
3	帯広コア専門学校	令和2年 9月25日(金)
4	更別農業高等学校	令和2年 9月28日(月)
5	清水高等学校	令和2年 9月28日(月)
6	江陵高等学校	令和2年 9月29日(火)
7	学校法人 帯広葵学園	令和2年10月21日(水)
8	社会福祉法人 大谷菩提樹会	令和2年10月21日(水)
9	社会福祉法人 地域で一緒に暮らそう会	令和2年10月22日(木)
10	社会福祉法人 音更町柏寿協会	令和2年10月22日(木)
11	社会福祉法人 音更福祉事業協会	令和2年10月22日(木)
12	めむろかしわ保育園	令和2年10月23日(金)
13	社会医療法人 三草会	令和2年10月23日(金)
14	社会福祉法人 柏の里めむろ	令和2年10月23日(金)
15	メディカル・ケアサービス株式会社	令和3年 2月15日(月)
16	社会福祉法人 刀圭会	令和3年 2月18日(木)

イ. 福祉職場説明会の開催

日 時：令和2年10月17日（土） 午後1時～午後3時30分

場 所：とかちプラザ ギャラリー・大集会室

参加法人：28法人（令和元年度24法人）

参 加 者：52人（令和元年度11人）

ウ. 福祉人材バンク連絡会議

第1回（会議と研修を同日開催）

日 時：令和2年12月22日（火） 午前10時～午後3時

開催形式：zoomによるオンライン開催

出 席 者：東堂地域福祉担当次長、富原課長補佐、峯事務員

内 容：【会議・協議】

- ・令和2年度上半期事業実施報告
- ・令和2年度中間評価
- ・取り扱い範囲の拡大について

【研修】

- ・施設・事業所における採用のポイント
- ・キャリア支援専門員活動についての情報交換

第2回（研修）

日 時：令和3年2月16日（火） 午前10時～午後2時30分

開催形式：zoomによるオンライン開催

出 席 者：峯事務員

内 容：・求職者との面談及び書類作成等支援のポイント

第2回（会議）

日 時：令和3年2月19日（金） 午後2時～午後3時30分

開催形式：zoomによるオンライン開催

出 席 者：東堂地域福祉担当次長

内 容：・令和2年度事業実施状況について
・令和3年度活動方針（案）について

エ. 職員研修

令和2年度北海道・東北ブロック ブロック別マッチング機能強化研修会

日 時：令和3年2月5日（金） 午前9時30分～午後4時

開催形式：zoomによるオンライン開催

出席者：峯事務員

内 容：・求職者・事業所に対するきめ細やかなマッチング支援のために
～支援者として必要なコミュニケーションアセスメントスキルを学ぶ～
・事業所における職場定着のポイント

⑤「人材定着のためのフォローアップ」

人材定着のため、求職相談時における適切な情報提供や就職後の状況確認

区分	R2年度	R1年度	増△減
求職相談件数（再掲）	65	86	△ 21
求人施設等への相談支援（訪問回数）（再掲）	16	18	△ 2

3. 地域福祉活動の推進

（1）地域福祉事業（再掲）

①「社協フェスタ&わいわいタウン帯広の開催」

ア. 社協フェスタ&わいわいタウン帯広2020実行委員会

※6月に予定していた第1回実行委員会は、新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

イ. 社協フェスタ&わいわいタウン帯広2020開催

※8月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

②「地域福祉活動研修会」

日 時：令和2年11月10日（火） 午後2時～午後4時30分

場 所：とかちプラザ レインボーホール

内 容：講演テーマ「地域まるごとケアをめざして」

講 師：齊藤 しのぶ 氏

参加者：98名

（2）ボランティア事業（再掲）

①「災害ボランティアセンターの設置・運営」

災害発生時に帯広市の要請によりセンターを設置・運営

※令和2年4月～令和3年3月は実績なし。

②「災害ボランティア活動の普及・啓発」

11月8日、災害ボランティア養成講座を開催し、災害ボランティア活動の普及・啓発に努める。（18ページ参照）

③「資機材等の整備」

※令和2年4月～令和3年3月は実績なし。

(3) 高齢者福祉事業

①「帯広市老人クラブ連合会活動助成事業」

事業推進のため活動助成金を交付した。

②「高齢者スポーツ大会助成」

60歳以上の高齢者の健康増進を目的にした大会（7月10日）へ助成を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため大会中止

(4) 帯広市第2層生活支援コーディネート業務(再掲)

①「生活支援・介護予防サービスのコーディネート等」

区分	R2年度	R1年度	増△減
住民自主活動団体の創出件数	1	3	△ 2
住民相互による支え合いへの活動支援件数	79	75	4

②「地域支え合いを推進する協議体の運営」

区分	R2年度	R1年度	増△減
協議体の開催件数	2	9	△ 7

(5) 地域包括支援センター事業

①「生活支援体制整備」

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
生活支援・介護予防ネットワーク会議		2	△ 2
協議体（川北圏域・西圏域）	1	7	△ 6

※地域包括支援センターでは、生活支援体制整備事業の推進のため、地域での支え合いに向けた協議体に参加

・生活支援・介護予防ネットワーク会議 例年8月・11月・3月 開催。

令和2年度は実績なし。

・圏域ごとの協議体は随時開催。

令和2年10月19日（川北圏域開催）

Ⅱ. 安心して生活できる地域づくり

1. 相談支援と福祉サービスの適切な利用促進

(1) 福祉資金・生活福祉資金・季節労働者等生活資金貸付事業と各種給付事業

①「福祉資金貸付事業」

・福祉資金の貸付と償還実績

(単位：円)

区 分	R2年度		R1年度		増△減	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
1項資金貸付	42	235,000	46	250,000	△ 4	△ 15,000
2項資金貸付	21	130,000	10	100,000	11	30,000
1項資金償還	41	203,500	48	255,500	△ 7	△ 52,000
2項資金償還	53	284,000	45	323,000	8	△ 39,000

②「生活福祉資金貸付事業」

・生活福祉資金の貸付実績

(単位：円)

資金の種類		貸付決定件数			貸付決定金額		
		R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
総合支援資金	①生活支援費			0			0
	②住宅入居費			0			0
	③一時生活再建費			0			0
	④特例(生活支援費)(R2. 3. 25～)	1,098		1,098	503,933,000		503,933,000
福祉資金	①福祉費(13種類)			0			0
	②緊急小口資金	3	2	1	300,000	176,000	124,000
	③特例緊急小口資金(R2. 3. 25～)	1,302	10	1,292	241,780,000	1,700,000	240,080,000
教育支援資金	①教育支援費			0			0
	②就学支度費			0			0
不動産担保型	①不動産担保型生活資金			0			0
生活資金	②要保護世帯向け不動産担保型生活資金			0			0
合 計		2,403	12	2,391	746,013,000	1,876,000	744,137,000

③「季節労働者等生活資金貸付事業」

・季節労働者等生活資金の貸付と償還実績

(単位：円)

区 分	R2年度		R1年度		増△減	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
貸 付	3	450,000	5	650,000	△ 2	△ 200,000
償 還	22	502,000	54	988,000	△ 32	△ 486,000

⑤「災害被災世帯への援護金支給事業」

・災害世帯への見舞金の支給

(単位：円)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
被災世帯数	1	3	△ 2
人 数	1	3	△ 2
見 舞 金 額	20,000	60,000	△ 40,000

④「交通等災害遺児扶養手当・修学費の給付事業」

・交通等災害遺児修学費の交付

(単位：円)

区 分	扶養手当			修学援助		
	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
交付世帯数	2	2	0	2	1	1
対象遺児数	3	2	1	2	1	1
交 付 金 額	51,000	36,000	15,000	96,000	60,000	36,000
区 分	卒業祝金			入学祝金		
	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
交付世帯数			0			0
対象遺児数			0			0
交 付 金 額			0			0

⑥「要援護世帯への冬期プロパンガス割引事業」

・要援護世帯への冬期プロパンガス割引券の配布(11月～3月)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
世 帯 数	31	30	1

(2) 母子家庭等就業・自立支援センター事業

①「就業支援事業(無料職業紹介事業)」

ア. 相談状況

就業相談員が行う、市内及び町村の母子家庭の母等を対象とする生活・就業相談

(単位：件)

区 分		R2年度			R1年度			増△減		
		帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計
相談 延 件 数	母 子	308	208	516	261	131	392	47	77	124
	寡 婦	5	1	6	2		2	3	1	4
	父 子	2		2	5	3	8	△ 3	△ 3	△ 6
	合 計	315	209	524	268	134	402	47	75	122

(単位：件)

区 分		R2年度								
		帯広市				管内町村				合計
		母子	寡婦	父子	計	母子	寡婦	父子	計	
相談別内訳	生活相談	116			116	60			60	176
	離婚前後相談	68		1	69	121			121	190
	就業相談	155	1		156	63			63	219
	法律相談(養育費等)	27		2	29	17			17	46
	その他	22			22	18			18	40
	合計	388	1	3	392	279	0	0	279	671

相談別内訳		R1年度								増△減	
	帯広市				管内町村				合計		
	母子	寡婦	父子	計	母子	寡婦	父子	計			
	生活相談	77			77	39			39	116	60
	離婚前後相談	44		1	45	32			32	77	113
	就業相談	165	1		166	76		1	77	243	△ 24
	法律相談(養育費等)	42			42	21		2	23	65	△ 19
	その他	31	1		32	14			14	46	△ 6
	合計	359	2	1	362	182	0	3	185	547	124
増△減		29	△ 1	2	30	97	0	△ 3	94	124	

● 相談延件数合計(帯広市＋管内町村)：524件

● 相談別内訳合計(帯広市＋管内町村)：671件

イ. 就業促進活動

就業促進員が求人開拓のため、管内の企業に対し、母子家庭の母等に対する理解と協力を求める活動

(単位：件)

区分	農林水産	鉱業	建設	製造	情報通信	運輸・郵便	卸売・小売	金融・保険	電気・ガス・水道	不動産・物品賃貸	サービス	教育・学習支援	医療・福祉	公務	その他	合 計		
																R2年度	R1年度	増△減
帯広	2		7	12			15	53			105	20	70	12	7	303	335	△ 32
音更			1								1	1	14	7		24	58	△ 34
士幌											2					2	1	1
上士幌	1															1	0	1
鹿追																0	7	△ 7
新得																0	1	△ 1
清水														1		1	1	0
芽室			1	2									5	1	1	10	20	△ 10
中札内											5			1		6	5	1
更別											4			5		9	5	4
大樹											6			1		7	0	7
広尾																0	0	0
幕別											3	1	15	3		22	35	△ 13
池田											9		1	2		12	4	8
豊頃											1					1	2	△ 1
本別																0	1	△ 1
足寄																0	7	△ 7
陸別																0	0	0
浦幌											2					2	3	△ 1
合計	3	0	9	14	0	0	15	53	0	0	138	22	105	33	8	400	485	△ 85

ウ. 求人状況

・職種別求人件数

(単位：件)

区 分	一般			パート			合 計		
	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
事務	5	10	△ 5	7	11	△ 4	12	21	△ 9
サービス	14	11	3	29	52	△ 23	43	63	△ 20
医療・福祉	69	53	16	37	26	11	106	79	27
営業	15	16	△ 1	4	1	3	19	17	2
配送業			0	1		1	1	0	1
製造	1	11	△ 10	20	8	12	21	19	2
公務			0	1	4	△ 3	1	4	△ 3
その他	7	13	△ 6	18	28	△ 10	25	41	△ 16
合 計	111	114	△ 3	117	130	△ 13	228	244	△ 16

・求人件数

(単位：件)

区 分	常 勤			非常勤・パート			合 計		
	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
求人総件数 (A)	33	40	△ 7	35	47	△ 12	68	87	△ 19
募集人数	47	62	△ 15	142	189	△ 47	189	251	△ 62
継続求人件数 (B)	78	76	2	82	81	1	160	157	3
継続募集人数	197	210	△ 13	277	283	△ 6	474	493	△ 19
合計件数(A+B)	111	116	△ 5	117	128	△ 11	228	244	△ 16

工. 就業状況

(単位：件)

区分	R2年度			R1年度			増△減		
	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計
母 子	11	6	17	15	8	23	△ 4	△ 2	△ 6
寡 婦	1		1			0	1	0	1
父 子			0	0	1	1	0	△ 1	△ 1
合 計	12	6	18	15	9	24	△ 3	△ 3	△ 6

オ. 巡回相談の実施

・実施状況

No.	実施日	巡回相談実施場所	市町村名の内訳	人数	備 考
1	令和2年 7月 7日(金)	池田町保健センター		0名	相談者なし
2	令和2年 7月 7日(金)	池田町ワイン城	池田町	1名	
3	令和2年 7月 7日(金)	音更町役場	音更町	1名	
4	令和2年 8月22日(土)	プラザ六中	帯広市	3名	
			音更町	2名	
5	令和2年 8月25日(月)	芽室町保健福祉センター	芽室町	1名	
			音更町	1名	
6	令和2年 8月29日(土)	プラザ六中	帯広市	1名	
			音更町	2名	
7	令和2年 9月 4日(金)	プラザ六中	幕別町	1名	
			音更町	2名	
8	令和2年 9月19日(土)	プラザ六中	音更町	1名	
9	令和2年10月13日(火)	士幌町総合福祉センター	士幌町	2名	
10	令和2年11月10日(火)	更別村 老人保健福祉センター	更別村	1名	
11	令和3年2月6日(土)	プラザ六中	帯広市	2名	
			音更町	2名	
12	令和3年2月13日(土)	プラザ六中	帯広市	2名	
13	令和3年2月27日(土)	プラザ六中	帯広市	1名	
14	令和3年3月6日(土)	帯広市保健福祉センター	帯広市	1名	
合 計				27名	

※令和2年4～6月は実績なし。(新型コロナウイルス感染拡大の影響により会場を確保できず中止)

・市町村別相談者数

(単位：名)

市町村名	R2年度	R1年度	増△減
帯広市	10	19	△ 9
音更町	11	7	4
鹿追町		2	△ 2
芽室町	1	3	△ 2
えりも町		1	△ 1
池田町	1		1
士幌町	2		2
更別村	1		1
幕別町	1		1
合 計	27	32	△ 5

②「就業支援講習会等事業」

No.	実施日	実施場所	講習内容	市町村の内訳	人数
1	令和2年 8月22日(土)	プラザ六中 第2会議室	パソコン講習会(Word基礎・応用)	帯広市	3名
				音更町	3名
2	令和2年 8月29日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Word初級)	帯広市	2名
				音更町	3名
3	令和2年 9月 4日(金)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel初級)	幕別町	1名
				音更町	3名
4	令和2年 9月11日(金)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel初級)	音更町	2名
				幕別町	1名
5	令和2年 9月19日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel中級)	帯広市	1名
				音更町	2名
6	令和2年 9月26日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel中級)	帯広市	1名
				音更町	2名
7	令和2年10月17日(土)	グリーンプラザ 会議室B C	「養育費・面会交流」の問題解決に向けて	帯広市	3名
				幕別町	2名
				音更町	2名
8	令和3年2月6日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel IF関数)	帯広市	4名
				音更町	3名
9	令和3年2月13日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel IF関数)	帯広市	4名
				音更町	3名
10	令和3年2月27日(土)	プラザ六中 第1会議室	パソコン講習会(Excel IF関数)	帯広市	4名
				音更町	1名
11	令和3年2月20日(土)	グリーンプラザ 会議室B C	「ビジネスマナー講座」 仕事にも子育てにも使えるマナーを学ぼう！	帯広市	6名
				音更町	5名
合 計					61名

※6月3日に養育費セミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止

③「就業情報提供事業」

- ・Facebook、LINE公式アカウントでの周知（随時実施）
- ・児童扶養手当金額変更の郵送物にセンターのパンフレット同封を依頼
- ・児童扶養手当現況届提出書類の郵送物にセンターのパンフレット同封を依頼

【センターパンフレット配布実績】

帯広市2,200部／令和2年 4月15日配布
幕別町350世帯／令和2年 6月26日配布
音更町800世帯／令和2年 7月 7日配布
芽室町250世帯／令和2年 7月 7日配布

【センターだより配布実績】

NO.28号／十勝管内関係機関116か所／令和2年 8月 7日配布
NO.29号／十勝管内関係機関116か所／令和2年11月 6日配布
NO.30号／十勝管内関係機関116か所／令和3年3月 15日配布

④「養育費等支援事業」

ア. 弁護士による「無料法律相談」を実施（場所：帯広市グリーンプラザ）

回	実施日	実施時間	市町村名の内訳	人数	備 考
第1回	令和2年 4月10日（金）				希望者なく未実施
第2回	令和2年 5月15日（金）	午後1時～午後2時	帯広市	1名	
			音更町	1名	
第3回	令和2年 6月12日（金）	午後1時～午後2時30分	帯広市	2名	
			音更町	1名	
第4回	令和2年 7月10日（金）	午後1時30分～午後3時	帯広市	2名	
			音更町	1名	
第5回	令和2年 8月21日（金）				希望者なく未実施
第6回	令和2年 9月18日（金）	午後1時30分～午後3時	帯広市	3名	
第7回	令和2年10月23日（金）	午後1時～午後2時30分	帯広市	1名	
			中札内村	1名	
			芽室町	1名	
第8回	令和2年11月13日（金）	午後1時～午後2時30分	帯広市	3名	
第9回	令和2年12月11日（金）	午後1時～午後3時	音更町	3名	
			幕別町	1名	
第10回	令和3年1月15日（金）	午後1時～午後3時	帯広市	2名	
			音更町	1名	
第11回	令和3年2月12日（金）	午後1時～午後2時30分	帯広市	1名	
			芽室町	1名	
			士幌町	1名	
第12回	令和3年3月12日（金）	午後1時30分～午後2時30分	清水町	1名	
合 計				28名	

⑤「母子・父子自立支援プログラム策定事業」

ア. プログラム策定申込状況

（単位：件）

区 分	R2年度			R1年度			増△減		
	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計
母 子	15	5	20	11	6	17	4	△ 1	3
父 子			0			0	0	0	0
合 計	15	5	20	11	6	17	4	△ 1	3

イ. プログラム策定完了状況

(単位：件)

区 分	R2年度			R1年度			増△減		
	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計	帯広市	管内町村	計
母 子	5	1	6	7	2	9	△ 2	△ 1	△ 3
父 子			0			0	0	0	0
合 計	5	1	6	7	2	9	△ 2	△ 1	△ 3

(3) 福祉人材バンク事業(再掲 19～20ページを参照)

(4) 地域包括支援センター事業(再掲)

①「総合相談支援業務」

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
総合相談支援（相談受付件数）	1,472	1,582	△ 110
延べ相談件数	2,673	3,148	△ 475

②「認知症施策の推進」

(単位：回)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
認知症ケアネットワーク会議への参加		2	△ 2
認知症家族の茶話会への協力	2	3	△ 1

※認知症ケアネットワーク会議は、例年7月・1月（年2回）に開催。

令和2年度は実績なし。

※認知症家族の茶話会は新型コロナウイルスの影響で4月から6月まで中止。

（地域包括支援センター担当月：10月・2月）

③「医療と介護の連携」

(単位：回)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
地域密着型サービス事業所との連携	67	85	△ 18
グループホーム運営推進会議出席	32	42	△ 10
小規模多機能居宅介護運営推進会議出席	21	25	△ 4
地域密着型通所介護運営推進会議	10	12	△ 2
小規模特養入所判定会議出席	4	4	0
介護・医療連携運営推進会議出席		2	△ 2

※新型コロナウイルス感染防止に伴い、運営推進会議等は中止または書面会議

④「ひとり暮らし高齢者支援」 (単位：件)

区 分		R2年度	R1年度	増△減
家族介護者リフレッシュ事業		1	2	△ 1
ひとり暮らし登録に係る訪問件数	初回訪問	49	64	△ 15
	継続訪問	715	601	114

※新型コロナウイルス感染防止により、家族介護者リフレッシュ事業の日帰り温泉及び食事会は中止

⑤「ねたきり認知症高齢者支援」 (単位：件)

区 分		R2年度	R1年度	増△減
ねたきり・認知症高齢者登録	新規	17	11	6
	継続	30	31	△ 1

(5) 成年後見支援センター事業・日常生活自立支援事業 (39～46ページ参照)

(6) 帯広市認知症総合支援事業

①「認知症地域支援・ケア向上事業」 (単位：回)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
認知症サポーター養成講座	10	8	2
認知症高齢者徘徊模擬訓練		3	△ 3

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、地域住民向けの事業の企画は自粛。当初の計画には至らず。

(7) 在宅福祉サービス事業

①「訪問介護事業」、②「介護予防・生活支援サービス事業(訪問介護サービス・てだすけサービス)」、

③「居宅介護事業・重度訪問介護事業・移動支援事業」

・訪問介護事業、居宅介護事業及び重度訪問介護事業・移動支援事業の実施

区 分	内 容	R2年度	R1年度	増△減
①介護保険事業 (要介護)	延利用者数	1,439	1,404	35
	サービス時間	14,145	13,643	502
	回 数	14,738	14,033	705
②総合事業 ・現行相当サービス ・てだすけサービス	延利用者数	1,804	1,946	△ 142
	サービス時間	8,049	8,880	△ 831
	回 数	10,253	11,138	△ 885
③障がい福祉サービス (身障・「重度含む」・知的・ 精神・移動支援)	延利用者数	269	278	△ 9
	サービス時間	3,088	3,489	△ 401
	回 数	3,256	3,773	△ 517
合 計	延利用者数	3,512	3,628	△ 116
	サービス時間	25,282	26,012	△ 730
	回 数	28,247	28,944	△ 697

(注) ②の総合事業は帯広市独自による訪問介護サービス
(平成29年4月～)

④「居宅介護支援事業・認定調査業務」

・認定調査業務の実施

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
認定調査受託件数（帯広市・他市町村）	295	550	△ 255

※令和2年度は帯広市の審査件数減に伴い、受託件数も減少

⑤「介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント」

・居宅介護支援事業・介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメントの実施

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
①居宅介護支援事業（介護プラン作成件数）	2,264	2,224	40
②介護予防支援事業（介護予防プラン作成件数）	3,249	3,134	115
③介護予防ケアマネジメント	3,615	3,864	△ 249

(注) ③は総合事業における介護予防ケアマネジメント（平成29年4月～）

(8) 児童発達支援事業(幼児ことばの教室の経営)

①「児童発達支援事業所として幼児に対しての言語指導」

ア. 契約児の症状別状況及び入室状況

・令和元年度

(単位:名)

区 分	吃 音					構音障害					言語発達遅滞					その他					合 計				
	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計
4月		6			6		10			10		25			25					0		41	0	0	41
5月					6					10					25					0	0	0	0	0	41
6月					6					10					25					0	0	0	0	0	41
7月					6			1		9			1		24					0	0	0	2	0	39
8月		1	1		6		3			12			1	1	22					0	0	4	2	1	40
9月					6		1			13		1	2		21					0	0	2	2	0	40
10月					6		1	1		13					21					0	0	1	1	0	40
11月					6		1	0		14			1	1	19					0	0	1	1	1	39
12月					6			3		11		3			22					0	0	3	3	0	39
1月					6					11				1	21					0	0	0	0	1	38
2月					6		1	1		11		2	1		22					0	0	3	2	0	39
3月					6			1		10		3			25					0	0	3	1	0	41
合計	0	7	1	0	6	0	17	7	0	10	0	34	6	3	25	0	0	0	0	0	0	58	14	3	41

・令和2年度

(単位:名)

区 分	吃 音					構音障害					言語発達遅滞					その他					合 計					対前年 増△減
	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	継続	新規	終了	退室	合計	
4月	3				3	3				3	17	2			19					0	23	2	0	0	25	△ 16
5月					3		2			5		1			20					0	0	3	0	0	28	△ 13
6月					3					5		4			24					0	0	4	0	0	32	△ 9
7月					3		1			6		2			26					0	0	3	0	0	35	△ 4
8月		1			4			1		5		1	1		26					0	0	2	2	0	35	△ 5
9月					4		1			6		2			28					0	0	3	0	0	38	△ 2
10月			1		3		1			7		2			30					0	0	3	1	0	40	0
11月		1			4					7		1			31					0	0	2	0	0	42	3
12月		1			5					7		1		1	31					0	0	2	0	1	43	4
1月					5		1	2		6		2		1	32					0	0	3	2	1	43	5
2月			1		4					6		1	1		32					0	0	1	2	0	42	3
3月					4		1			7		1		2	31					0	0	2	0	2	42	1
合計	3	3	2	0	4	3	7	3	0	7	17	20	2	4	31	0	0	0	0	0	23	30	7	4	42	1

※継続は、前年度からの継続人数

イ. 契約児の年齢別状況 令和2年度 (単位: 名)

区 分	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合 計
4月			5	20	25
5月			6	22	28
6月			9	23	32
7月		2	9	24	35
8月		2	11	22	35
9月		3	12	23	38
10月		3	14	23	40
11月		4	15	23	42
12月		4	15	24	43
1月		5	17	21	43
2月		6	16	20	42
3月		7	16	19	42

②「市委託事業 ことばの相談業務」 令和2年度
・相談件数 (単位: 件)

区 分	電話相談	3歳児健診 言語相談	来所相談	合 計
4月	8	2	4	14
5月	3		8	11
6月	9	1	4	14
7月	9	3	5	17
8月	12		5	17
9月	5	1	6	12
10月	13	2	6	21
11月	14		8	22
12月	6	1	6	13
1月	1		4	5
2月	7	4	1	12
3月	21	5	8	34
合 計	108	19	65	192

・年齢別内訳件数 (単位: 件)

区 分	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	小学生	中学生	高校生	15歳以上 (所属なし)	合 計
4月			5	5	4					14
5月		2	2	1	6					11
6月	1	2	3	3	4	1				14
7月		1	6	5	5					17
8月		2	4	8	3					17
9月		1	4	4	3					12
10月		7	9	5	0					21
11月	1	6	8	7	0					22
12月	1	1	4	6	1					13
1月		2	2	1						5
2月		6	2	4						12
3月	1	16	10	7						34
合 計	4	46	59	56	26	1	0	0	0	192

③「市委託事業 帯広市事業との連動」

特別支援保育巡回指導	10月	5回 14ケース
市就学に向けての言語判断会議への資料提供	12月	17名分
新一年生引継会議	3月	10名分
幼稚園・保育所等訪問・来室	通年	28名分

(9) 地域における相談体制の充実

①「帯広市きづきネットワーク」

市が参集する会議への参加により、きづきネットワークの周知を図る。

令和2年度 帯広市きづきネットワーク会議

日 時 令和3年2月1日(月) * 書面開催

内 容 「各機関におけるきづきネットワークの取り組み状況」調査

- ・きづきネットワークの取り組み
- ・令和2年度中のきづき事例
- ・連絡方法、市民配付用チラシの活用見込み
- ・その他意見等

2. 包括的な連携体制の確立

(1) 包括的相談・支援システムの構築

①「包括的相談・支援システムの構築」

体制整備から運用に向けた調査研究を行い、法人内各課が関わっている支援困難ケースについては、地域福祉課が中心となり包括的支援体制の構築を行った。

②「法人内支援調整会議の開催」

相談者（世帯）に対する支援方法を協議し、法人内における情報共有を目的に会議を開催

実施日	実施場所	相談者区分	相談内容
令和2年 4月24日(金)	事務局長室	母子家庭の母	生活資金、借金問題、子の不登校
令和2年 6月 1日(月)	事務局長室	母子家庭の母	生活資金、借金問題、子の不登校
令和2年 9月14日(月)	事務局長室	母子家庭の母	住居の確保、債務整理、生活資金（総合支援資金）、子の不登校
令和2年12月 9日(火)	事務局長室	母子家庭の母	生活再建（生活保護）、不登校児童の安否確認
令和2年12月14日(月)	事務局長室	母子家庭の母	要保護児童に関する通告、生活資金
令和3年1月5日(火)	事務局長室	母子家庭の母	生活保護受給のためのつなぎ支援

(2) 地域包括支援センター事業（再掲）

①「包括的・継続的ケアマネジメント業務」

（単位：件）

区 分	R2年度	R1年度	増△減
包括的・継続的ケアマネジメント：延べ件数	81	95	△ 14

②「地域ケア会議の開催」

（単位：件）

区 分	R2年度	R1年度	増△減
個別ケア会議	3	5	△ 2
ケアマネジメント支援会議	4	3	1
合計	7	8	△ 1

(3) 障害関係団体との連携

①「帯広市地域自立支援協議会への参加」

第1回（全体会）

日 時 令和2年4月17日（金） ※書面開催

- 内 容 ・ 令和元年度 帯広市地域自立支援協議会活動報告
 ・ 令和2年度 帯広市地域自立支援協議会実施体制
 ・ 令和2年度 帯広市地域自立支援協議会日程
 ・ 第六期帯広市障害福祉計画の策定について
 ・ 帯広市地域自立支援協議会 医療的ケア児等支援検討部会の設置について
 ・ 帯広市障害福祉地域ガイド ささえーるについて

第2回（書面による情報交換）

送付日：令和2年6月8日（月）

- 送付物：・ 私たちの新型コロナウイルス対策（取りまとめシート・結果一覧）
 ・ 情報提供

第3回

日 時：令和2年7月30日（木） 午後1時30分～

会 場：帯広市保健福祉センター

- 内 容：・ 関係機関の情報交換
 ・ グループ討議「新型コロナウイルス対策」について

第4回

日 時：令和2年8月27日（木） 午後5時30分～

会 場：帯広市保健福祉センター

- 内 容：・ 関係機関の情報交換「日中活動系事業における生産活動の現状とこれから」
 ・ 第6期帯広市障害福祉計画の策定について

第5回

日 時：令和2年9月24日（木） 午後1時30分～

会 場：帯広市保健福祉センター

- 内 容：・ 関係機関の情報交換
 ・ グループ討議「地域課題を話し合おう」

第6回

日 時：令和2年10月22日（木） 午後3時～

会 場：帯広市保健福祉センター

- 内 容：・ 関係機関の情報交換
 ・ 障害福祉サービスの概要説明「障害福祉サービスの基本について」

第7回

- 日 時：令和2年11月12日（木） 午後1時30分～
会 場：帯広市保健福祉センター
内 容：・関係機関の情報交換
・第6期帯広市障害福祉計画（原案）の概要について

第9回

- 日 時：令和3年1月28日（木） ＊書面開催
内 容：・書面による情報交換

第11回

- 日 時：令和3年3月18日（木） ＊書面開催
内 容：・書面による情報交換

令和2年度 第1回 帯広市地域自立支援協議会 差別解消部会（代表者会議）

- 日 時：令和3年2月4日（木） ＊書面開催
内 容：・「差別解消部会」設置取扱基準の改正について
・令和元年度 差別解消部会 構成期間、団体における相談事例
・差別解消、合理的配慮に関するアンケートの結果について
・その他

第8回

- 日 時：令和2年12月17日（木） ＊書面開催
内 容：・書面による情報交換

第10回

- 日 時：令和3年2月26日（金） ＊書面開催
内 容：・書面による情報交換
・第6期帯広市障害福祉計画に係る報告

3. 権利擁護の推進

(1) 成年後見支援センター事業

①「成年後見制度に関する相談及び利用支援」、②「成年後見制度に関する手続き支援」

(単位：件)

区 分	対 象 者	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合 計		
		R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	増△減
新規継続別	新規	70	40	11	18	24	22	38	29	143	109	34
	継続	12	9	2	5	4	6	4	1	22	21	1
	計	82	49	13	23	28	28	42	30	165	130	35
相談方法別	電話	31	12	2	6	15	7	18	5	66	30	36
	来所	45	31	10	16	9	13	19	22	83	82	1
	訪問	6	5	1	2	4	8	5	3	16	18	△ 2
	計	82	48	13	24	28	28	42	30	165	130	35
相 談 者 別	本人	5	1	1	3	9	13	8	10	23	27	△ 4
	親族	47	30	3	11	6	4	17	12	73	57	16
	施設・病院等	12	4		3	4	3	6	3	22	13	9
	相談機関	25	11	10	12	9	12	13	7	57	42	15
	一般市民	2	2	1	0	1	0	2	2	6	4	2
	計	91	48	15	29	29	32	46	34	181	143	38
制 度 別	法定後見人に関すること	75	44	6	14	10	12	27	13	118	83	35
	任意後見に関すること	4	2		0	2	3	10	16	16	21	△ 5
	日常生活自立支援事業に関すること	2	6	7	9	14	18	3	3	26	36	△ 10
	制度には繋がらないこと	6	2	3	2	4	0	6	4	19	8	11
	計	87	54	16	25	30	33	46	36	179	148	31
相談内容別	制度概要	70	40	11	16	13	12	27	21	121	89	32
	申立手続説明・支援	47	29	1	9	5	10	10	11	63	59	4
	日常金銭管理	5	22	8	12	13	21	3	7	29	62	△ 33
	相続・遺産分割、贈与	3	7		2	1	0	4	6	8	15	△ 7
	遺言		0		0	1	0	4	2	5	2	3
	財産管理・処分	12	17	1	3	3	0	4	4	20	24	△ 4
	身上監護	2	14		2	1	4	1	5	4	25	△ 21
	身元引受		9		1		1	2	3	2	14	△ 12
	死後事務	1	7		0		0	3	6	4	13	△ 9
	親なきあとの問題		0		0		0		1	0	1	△ 1
	悪徳商法		0		0		0		0	0	0	0
	虐待	3	4		0		2		2	3	8	△ 5
	借金	2	1	2	1	1	0		1	5	3	2
	市長申立	9	2	1	3		3		0	10	8	2
	計	154	152	24	49	38	53	58	69	274	323	△ 49

③「成年後見制度に関する普及及び啓発」

- ・成年後見フォーラム(帯広市と共催)

日 時：令和2年9月12日(土) 午後2時～午後4時

場 所：とかちプラザ視聴覚室

対応者：大東所長、柴田係長、三木専門員、坪井事務員、後見支援員数名

受講者：90名(コロナ対策で人数制限のため昨年より36名減)

④「市民後見人の養成」

- ・市民後見人養成研修の開催

- ・第1回目

日 時：令和2年10月3日(土) 午前9時30分～午後12時20分

場 所：帯広市社会福祉協議会 集会室A B

受講者：15名

- ・第3回目

日 時：令和2年10月22日(木) 午後1時30分～午後3時

場 所：釧路家庭裁判所帯広支部

内 容：裁判所法廷の見学及び後見制度の研修

受講者：15名

- ・第5回目

日 時：令和2年10月25日(日) 午後1時20分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 集会室A B

受講者：：15名

- ・第7回目

日 時：令和2年10月31日(土) 午後1時20分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 会議室B C

受講者：15名

- ・第9回目

日 時：令和2年11月3日(火・祝日) 午前9時30分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 会議室B C

内 容：自治体研修

受講者：15名

- ・ろう者協会主催「成年後見制度について」

日 時：令和3年3月7日(日) 午前10時～正午

場 所：帯広市グリーンプラザ1階 集会室A B

対応者：柴田係長

受講者：25名

- ・第2回目

日 時：令和2年10月10日(土) 午前9時30分～午後12時20分

場 所：帯広市社会福祉協議会 集会室A B

受講者：15名

- ・第4回目

日 時：令和2年10月24日(土) 午前9時30分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 集会室A B

受講者：15名

- ・第6回目

日 時：令和2年10月29日(木) 午前10時～午前11時30分

場 所：釧路家庭裁判所帯広支部

内 容：裁判所法廷の見学及び後見制度の研修

受講者：15名

- ・第8回目

日 時：令和2年11月1日(日) 午前9時30分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 会議室B C

受講者：15名

- ・第10回目(最終日)

日 時：令和2年11月8日(日) 午後1時20分～午後4時10分

場 所：帯広市社会福祉協議会 集会室A B

受講者：：15名

⑤「市民後見人の後見活動に関する相談・支援」

- ・支援に係る制度変更が多く多岐に渡るため、フォローアップ研修の開催を予定したがコロナ過のため中止とし、支援員個々に対し文書で通知等実施

⑥「市長申し立てに関する手続き支援」

- ①「成年後見制度に関する相談及び利用支援」、②「成年後見制度に関する手続き支援」記載の「市長申立」のとおり(39ページ参照)

⑦「関係機関との連携」

中核機関として関係する各種会議に参加

- ・地域ケア会議(日常生活自立支援事業関連・就労支援事業所きずな主催)
日 時：令和2年4月21日(火) 午前10時～
場 所：就労支援事業所きずな
参加者：大東所長、三木専門員
- ・地域ケア会議(日常生活自立支援事業関連・自立支援事業所ふらっと主催)
日 時：令和2年4月28日(火) 午後2時～
場 所：自立支援事業所ふらっと
参加者：大東所長、三木専門員
- ・地域ケア会議(地域包括支援センター帯広けいせい苑主催)
日 時：令和2年5月28日(木) 午後2時～
場 所：帯広市役所 10階会議室
参加者：柴田係長
- ・地域連携ネットワーク「個別ケア会議」
日 時：令和2年8月3日(月) 午前10時～
場 所：帯広市役所 1階介護高齢福祉課会議室
参加者：大東所長、柴田係長
- ・地域連携ネットワーク「個別ケア会議」
日 時：令和2年8月5日(水) 午後2時～
場 所：帯広厚生病院
参加者：大東所長
- ・成年後見フォーラム打合せ会議
日 時：令和2年8月6日(木) 午前11時
場 所：岩崎優子法律事務所
対応者：大東所長、柴田係長
- ・保健福祉介護保険事業計画団体意見交換会(帯広市主催)
日 時：令和2年9月2日(水) 午前10時30
場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B
参加者：大東所長、柴田係長
- ・地域ケア会議(地域包括支援センター帯広至心寮主催)
日 時：令和2年10月22日(木) 午前10時～
場 所：帯広市役所 10階会議室
参加者：大東所長
- ・釧路弁護士会帯広弁護士協会との意見交換会
日 時：令和2年11月12日(木) 午後2時
場 所：帯広市グリーンプラザみまもる会議室
内 容：受任状況と中核機関の取組について
参加者：長谷川亮弁護士、中野尊仁弁護士、平井智子弁護士、大東所長、柴田係長
- ・高齢者セミナー
日 時：令和2年11月19日(木) 午後2時～
場 所：とかちプラザ4F 講習会室402
参加者：大東所長、柴田係長
- ・地域ケア会議(地域包括支援センター帯広至心寮主催)
日 時：令和2年12月21日(月) 午後3時～
場 所：帯広市役所 10階会議室
参加者：大東所長

⑧「事例検討会議の開催」

第1回

日 時：令和2年4月21日（火）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：10名

第2回

日 時：令和2年7月7日（火）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：9名

第3回

日 時：令和2年7月28日（火）午後6時30～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室A
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：9名

第4回

日 時：令和2年10月5日（月）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：9名

第5回

日 時：令和2年10月26日（月）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：9名

第6回

日 時：令和2年12月10日（木）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：10名

第7回

日 時：令和2年12月23日（水）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：10名

第8回

日 時：令和3年1月20日（水）午後6時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C
内 容：市長申立に係る検討会議
参加者：10名

⑨「地域連携ネットワークの構築」

※令和2年度、構築に向けた会議等の開催はなかったが、別途、個別ケア会議を開催（P37参照）

（2）法人後見事業

①「法人後見の受任」

（単位：件）

	受任件数	終了件数	終了件数内訳			年度末 受任件数
			死亡	NPO法人へ移行	個人受任	
平成26年度	4					4
平成27年度	11	2	2			13
平成28年度	11					24
平成29年度	17	2	2			39
平成30年度	22	10	7	2	1	51
令和元年度	19	15	9	5	1	55
令和2年度	17	11	8	2	1	61

法人後見支援員登録者数	令和2年度	令和1年度	増△減
	73	68	5

(3) 日常生活自立支援事業

①「福祉サービス利用援助」、②「日常金銭管理サービス」

・問合せ・相談件数

(単位：件)

区 分	年 度	認知症高齢者等			知的障害者等			精神障害者等			不明・その他			合 計		
		問い合わせ	初回相談	相談援助	問い合わせ	初回相談	相談援助	問い合わせ	初回相談	相談援助	問い合わせ	初回相談	相談援助	問い合わせ	初回相談	相談援助
4月	R2年度						24			35				0	0	59
	R1年度						23	2	1	27				2	1	50
5月	R2年度			4			49	1		88				1	0	141
	R1年度			1	1		33	3	2	28				4	2	62
6月	R2年度			3			24		1	34				0	1	61
	R1年度						16	5	2	42				5	2	58
7月	R2年度			2		1	31		1	67		2		0	4	100
	R1年度						18	1	1	33			1	1	1	52
8月	R2年度			11			29	2	2	37				2	2	77
	R1年度					1	27			19				0	1	46
9月	R2年度			11			37	2	4	42				2	4	90
	R1年度					1	16	1		30				1	1	46
10月	R2年度			5			38		5	104				0	5	147
	R1年度						16		4	26				0	4	42
11月	R2年度			7			45			89				0	0	141
	R1年度			4			7			26				0	0	37
12月	R2年度			7			45			123				0	0	175
	R1年度					1	14	12		26				12	1	40
1月	R2年度			4		1	18	1	1	70	1			2	2	92
	R1年度					1	11		1	18				0	2	29
2月	R2年度			3			18			54				0	0	75
	R1年度			1			15			31				0	0	47
3月	R2年度	1		1			16	1		82	1			3	0	99
	R1年度			1		2	24			30				0	2	55
合 計	R2年度	1	0	58	0	2	374	7	14	825	2	2	0	10	18	1257
	R1年度	0	0	7	1	6	220	24	11	336	0	0	1	25	17	564
増△減		1	0	51	△ 1	△ 4	154	△ 17	3	489	2	2	△ 1	△ 15	1	693

※令和2年度より件数の集計方法を変更し、これまで相談援助対象者一人に対し1日に複数回あった相談援助については、「1日1件」としていましたが、本年度からは「複数回分全てを件数」として集計することとしました。

・契約締結等の状況 令和2年度

(単位：人)

区 分	認知症高齢者等				知的障害者等				精神障害者等				その他				合 計			
	継続	新規	終了	合計	継続	新規	終了	合計	継続	新規	終了	合計	継続	新規	終了	合計	継続	新規	終了	合計
4月	2			2	9			9	10		1	9				0	21	0	1	20
5月	2			2	9		1	8	9		1	8				0	20	0	2	18
6月	2			2	8		1	7	8			8				0	18	0	1	17
7月	2			2	7			7	8			8				0	17	0	0	17
8月	2			2	7			7	8	1		9				0	17	1	0	18
9月	2			2	7	1		8	9	1		10				0	18	2	0	20
10月	2			2	8			8	10			10				0	20	0	0	20
11月	2			2	8			8	10	1		11				0	20	1	0	21
12月	2			2	8			8	11			11				0	21	0	0	21
1月	2			2	8		1	7	11			11				0	21	0	1	20
2月	2			2	7	1	1	7	11			11				0	20	1	1	20
3月	2			2	7			7	11		1	10				0	20	0	1	19
前年同期				2				9				10				0				21
増△減				0				△ 2				0				0				△ 2

※継続は、先月からの継続人数

※合計欄の終了の4月、6月、1月、2月及び3月分について、本人の意向により終了

※合計欄の終了の5月分について、1件は本人の意向により終了。1件は死亡により終了

ア. 専門員訪問箇所数

区分	年度	契約前	契約後	合計
4月	R2年度	5	25	30
	R1年度	18	8	26
5月	R2年度	1	12	13
	R1年度	21	11	32
6月	R2年度	3	8	11
	R1年度	10	12	22
7月	R2年度	4	11	15
	R1年度	3	25	28
8月	R2年度	8	14	22
	R1年度	6	18	24
9月	R2年度	7	26	33
	R1年度	5	13	18
10月	R2年度	5	24	29
	R1年度	1	18	19
11月	R2年度	2	14	16
	R1年度	3	16	19
12月	R2年度		18	18
	R1年度	1	22	23
1月	R2年度	1	16	17
	R1年度	2	17	19
2月	R2年度	3	12	15
	R1年度	5	14	19
3月	R2年度		18	18
	R1年度	5	6	11
合計	R2年度	39	198	237
	R1年度	80	180	260
	増△減	△ 41	18	△ 23

イ. 専門員稼働時間

区分	年度	稼働時間(h)
4月	R2年度	30
	R1年度	31
5月	R2年度	13
	R1年度	38
6月	R2年度	11
	R1年度	28
7月	R2年度	17
	R1年度	29
8月	R2年度	23
	R1年度	33
9月	R2年度	37
	R1年度	22
10月	R2年度	30
	R1年度	20
11月	R2年度	26
	R1年度	24
12月	R2年度	21
	R1年度	23
1月	R2年度	23
	R1年度	23
2月	R2年度	22
	R1年度	19
3月	R2年度	25
	R1年度	11
合計	R2年度	278
	R1年度	301
	増△減	△ 23

ウ. 生活支援員登録人数

区分	年度	人数(名)
4月	R2年度	74
	R1年度	83
5月	R2年度	74
	R1年度	83
6月	R2年度	74
	R1年度	80
7月	R2年度	73
	R1年度	84
8月	R2年度	73
	R1年度	84
9月	R2年度	73
	R1年度	90
10月	R2年度	73
	R1年度	91
11月	R2年度	73
	R1年度	91
12月	R2年度	63
	R1年度	74
1月	R2年度	63
	R1年度	73
2月	R2年度	63
	R1年度	73
3月	R2年度	61
	R1年度	73
増△減		△ 12

(4) (仮称)地域生活総合サポート事業の検討

①「保証人サービス」

※未実施

②「任意後見制度の受任」

※未実施

③「死後事務委任契約」

※未実施

(5) 虐待防止に向けた対応

①「高齢者虐待防止ネットワーク会議」

帯広市が主催する高齢者虐待防止ネットワーク会議に参加し、高齢者虐待の実情やそれらを未然に防ぐためのネットワーク構築を図る。

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
高齢者虐待防止ネットワーク会議	1	1	0

※令和2年度は書面会議 (12/21)

②「障害者虐待防止ネットワーク会議」

令和2年度帯広市障害者虐待防止ネットワーク会議

日 時：令和3年3月30日(火) * 書面開催

内 容：・令和元年度事業報告について

・令和元年度帯広市における障害者虐待の状況について

・令和2年度帯広市における障害者虐待の状況について

③「要保護児童関係会議」

・要保護児童対策地域協議会

第1回ケース検討会議

日 時：令和2年6月1日(月) 午後5時～午後7時30分

場 所：帯広市保健福祉センター 3 階会議室

出 席 者：大久保事務局長、富原課長補佐

参加機関：児童相談所、中学校、帯広市学校教育指導課、帯広市子育て支援課

内 容：不登校児童への対応について

第2回ケース検討会議

日 時：令和2年12月22日(火) 午後4時～午後7時

場 所：帯広市保健福祉センター 3 階会議室

出 席 者：富原課長補佐

参加機関：児童相談所、中学校、帯広市学校教育指導課、帯広市子育て支援課

内 容：不登校児童の安否確認について

(6) 地域包括支援センター事業(再掲)

①「権利擁護業務」

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
権利擁護(高齢者虐待・消費者被害等)：延べ件数	37	85	△ 48

Ⅲ. 生き活きと健康で暮らせる地域づくり

1. 誰もが支え合う地域環境の整備

(1) 障害福祉事業

①「障害児(者)余暇活動支援事業」

事業実績

No.	事業名	開催日程(予定)	参加定員	参加人数	実施場所	備考
1	かんたんパステル画教室	令和2年 6月21日(日)	20名		十勝エールセンター	中止
2	水辺わくわく教室	令和2年 8月 2日(日)	20名		帯広市グリーンプラザ	中止
3	料理教室	令和2年10月 3日(土)	20名		帯広調理師専門学校	中止
4	グレンデスキー教室	令和3年 1月 7日(木)	13名	13名	メムロスキー場	実施
5	グレンデスキー教室	令和3年 1月11日(月)	13名	13名	メムロスキー場	実施
合 計			86名	26		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部事業は中止

②「すこやか農園事業」

事業実績

行事名	会場	実施日	参加人数	前年同期	増△減	備考
開園式	帯広農業高校	令和2年 5月 9日(土)		109名	△ 109名	中止
第1回生育調査・交流会	帯広農業高校	令和2年 6月13日(土)	79名	89名	△ 10名	
すこやか農園「生育調査・交流会」	帯広農業高校	令和2年 7月18日(土)	74名	102名	△ 28名	
すこやか農園「収穫祭」	帯広農業高校	令和2年 9月 5日(土)	133名	158名	△ 25名	
合 計			286名	458名	△ 172名	

※開園式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実行委員会の開催

第1回実行委員会

日 時：令和2年5月27日(水) 午後5時～午後5時45分

場 所：帯広市グリーンプラザ2階 軽運動室

- 内 容：・実施要綱(案)について
・実施計画(案)について
・予算(案)について
・テント寄付贈呈式について
・第1回生育調査について

第2回実行委員会

日 時：令和2年8月6日(木) 午後5時～午後5時45分

場 所：帯広市グリーンプラザ1階 集会室A B

- 内 容：・テント寄付について
・農園の生育状況について
・すこやか農園観察日記について
・指定預託金およびテントの寄付贈呈式について
・収穫祭の実施計画について

第3回実行委員会

日 時：令和2年11月19日（木）午後5時～午後6時

場 所：帯広市グリーンプラザ1階 集会室A B

- 内 容：・行事用テントの寄贈について
- ・令和2年度事業報告
 - ・令和2年度決算報告
 - ・令和3年度第20回すこやか農園実施計画日程（案）
 - ・令和3年度事業の実施に向けた意見・要望等

③「障害者週間記念事業」

第1回実行委員会

日 時：令和2年10月20日（火）午後7時～

場 所：帯広市グリーンプラザ1階 集会室A B

- 内 容：・令和2年度役員選出
- ・令和元年度事業報告及び決算報告
 - ・令和2年度実施要綱（案）
 - ・令和2年度収支予算（案）

パネル展&作品展示即売会

パネル展

日 時：令和2年11月11日（水）～令和2年11月19日（木）

会 場：帯広市役所1階市民ホール 11月11日（水～11月16日（月）

とかちプラザ アトリウム 11月17日（火～11月19日（木）

内 容：障害者週間に関連したポスター、施設や団体の紹介パネルの展示

参加団体：9団体

施設・団体のパネル及びノーマライゼーションに係る啓発用パネル展示

展示期間：令和2年12月3日（木）～令和2年12月9日（水）

会 場：イトーヨーカドー帯広店2階 催事場

参加団体：9団体

第2回実行委員会

日 時：令和3年1月28日（木）午後7時～

場 所：帯広市グリーンプラザ1階 集会室A B

内 容：・冬休みポスターコンクールの審査について

即売会

日 時：令和2年11月17日（火）～令和2年11月19日（木）

会 場：とかちプラザ アトリウム

内 容：参加団体の作品・販売品（木工品・陶芸手芸品・野菜・食品加工品など）

参加団体：2団体

冬休みポスターコンクール

募集内容

応募資格：市内小学校4～6年生（特別支援学級含む）、及び特別支援学校
在籍の児童生徒、障害児（者）支援施設に所属する障害児（者）

テーマ：子どもから大人まで、すべての障害者が住み慣れた地域で、安
心・安全に生活できるよう啓発するもの。

応募期間：令和2年12月2日（水）～令和3年1月26日（火）

応募総数：56作品

作品展示

期 間：令和3年2月17日（水）～令和3年2月23日（火）

会 場：イトーヨーカドー帯広店2階 催事場

表彰式

新型コロナウイルス感染拡大の状況を勘案し中止とした。

(2) ボランティア事業(再掲)

①「福祉体験学習出前講座」

(単位：名)

No.	対象団体	実施日	実施内容	参加人数
1	明星小学校	令和2年 6月16日(火)	車椅子体験・高齢者疑似体験	30
2	明星小学校	令和2年 6月17日(水)	車椅子体験・高齢者疑似体験	30
3	明星小学校	令和2年 6月18日(木)	車椅子体験・高齢者疑似体験	30
4	明和小学校	令和2年 7月21日(火)	車椅子体験・高齢者疑似体験	53
5	帯広ローターアクトクラブ	令和2年10月15日(木)	車椅子体験・高齢者疑似体験	14
6	森の里小学校	令和2年10月22日(木)	車椅子体験・高齢者疑似体験	35
7	花園小学校	令和2年11月13日(金)	車椅子体験・高齢者疑似体験	32
8	栄小学校	令和2年12月 3日(木)	車椅子体験・高齢者疑似体験	69
9	若葉小学校	令和2年12月 8日(火)	車椅子体験・高齢者疑似体験	74
10	花園小学校 5年生	令和2年12月 9日(水)	車椅子体験・高齢者疑似体験	4
11	光南小学校	令和3年 2月 2日(火)	車椅子体験・高齢者疑似体験	61
12	緑丘小学校	令和3年 2月16日(火)	車椅子体験・高齢者疑似体験	73
合		計		505

②「ボランティアモデル指定校助成」

新規	R2年度	R1年度	継続	R2年度	R1年度
	大空小学校	帯広小学校		帯広小学校	大空小学校
	栄小学校	稲田小学校		稲田小学校	栄小学校
	大空中学校	花園小学校		花園小学校	大空中学校
	緑園中学校				帯広北高校
	帯広北高校				帯広農業高校
	帯広農業高校				

(3) ノーマライゼーション推進地区の活動支援

①「大正地区ふれあいまつりなどの活動支援」

*新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大正地区ふれあいまつりの開催が中止となったことにより実績なし。

2. 健康づくりや介護予防の推進

(1) 地域包括支援センター事業(再掲 31ページを参照)

①「総合相談支援業務」、②「認知症施策の推進」、③「医療と介護の連携」

(2) 帯広市認知症総合支援事業(再掲)

①「認知症初期集中支援推進事業」

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
対応人数	9	6	3
訪問件数	6	6	0
チーム員会議	8	4	4

(3) 帯広市在宅医療・介護連携推進に係る相談支援事業

①「在宅医療・介護の連携に関する助言・協力」

毎月、帯広市へ地域包括支援センターが関わった「相談・連携事例」を共有するとともに、医療介護連携にかかる課題発見に取り組んでいる。

②「連携協力病院等医療機関との連携に関する支援」

区 分	R2年度	R1年度	増△減
相談窓口における連携支援機関会議	1	1	0

※帯広市が主催する連携協力病院等医療機関との意見交換会に参加し、医療機関とのネットワーク構築に取り組む。

令和2年度は10月15日に開催

③「在宅医療・介護の連携に関する評価検証」

(単位：件)

区 分	R2年度	R1年度	増△減
在宅医療・介護ネットワーク会議	1	1	0

※在宅医療・介護ネットワーク会議は、例年7月・2月（年2回）に開催。連携の仕組みづくりやその検証に取り組む。

令和2年度は3月24日に開催

(4) 在宅福祉サービス事業(介護予防・日常生活支援総合事業)(一部再掲)

①「介護予防・生活支援サービス事業(訪問介護サービス・てだすけサービス) (一部再掲)

※32ページ (7)－①・②参照

②「介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント」 (一部再掲)

※33ページ (7)－⑤参照

Ⅳ. 安定・継続した法人運営の基盤づくり

1. 地域から信頼される組織づくりの推進

(1) 指定管理事業

①「帯広市グリーンプラザの管理運営」（指定管理期間：平成29年4月1日～令和4年3月31日の5年間）

・利用者状況

室 名	区 分	高齢者			障害者			地域福祉			一般・公的			合 計		
		R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減	R2年度	R1年度	増△減
会議室A	件 数			0			0	386	570	△ 184	17	31	△ 14	403	601	△ 198
	利用人数			0			0	2,867	4,602	△ 1,735	124	328	△ 204	2,991	4,930	△ 1,939
会議室B	件 数			0			0	374	512	△ 138	33	69	△ 36	407	581	△ 174
	利用人数			0			0	2,143	5,809	△ 3,666	1,109	1,575	△ 466	3,252	7,384	△ 4,132
会議室C	件 数			0			0	351	453	△ 102	33	67	△ 34	384	520	△ 136
	利用人数			0			0	1,835	5,033	△ 3,198	1,062	1,264	△ 202	2,897	6,297	△ 3,400
会議室D	件 数			0			0	223	343	△ 120	9	1	8	232	344	△ 112
	利用人数			0			0	1,464	3,909	△ 2,445	26	13	13	1,490	3,922	△ 2,432
集会室A	件 数	24	261	△ 237			0	346	279	67	82	114	△ 32	452	654	△ 202
	利用人数	502	8,333	△ 7,831			0	2,664	4,729	△ 2,065	1,719	2,764	△ 1,045	4,885	15,826	△ 10,941
集会室B	件 数	24	261	△ 237			0	336	255	81	38	44	△ 6	398	560	△ 162
	利用人数	488	8,217	△ 7,729			0	2,402	4,315	△ 1,913	1,269	1,510	△ 241	4,159	14,042	△ 9,883
教養娯楽室A	件 数	393	539	△ 146			0		6	△ 6			0	393	545	△ 152
	利用人数	3,263	8,444	△ 5,181			0		89	△ 89			0	3,263	8,533	△ 5,270
教養娯楽室B	件 数	346	508	△ 162			0		6	△ 6	14	2	12	360	516	△ 156
	利用人数	4,488	8,328	△ 3,840			0		169	△ 169	143	20	123	4,631	8,517	△ 3,886
教養娯楽室C	件 数	425	614	△ 189			0		6	△ 6		2	△ 2	425	622	△ 197
	利用人数	3,023	6,355	△ 3,332			0		278	△ 278		65	△ 65	3,023	6,698	△ 3,675
教養娯楽室D	件 数	383	583	△ 200			0		6	△ 6		2	△ 2	383	591	△ 208
	利用人数	2,088	5,053	△ 2,965			0		278	△ 278		63	△ 63	2,088	5,394	△ 3,306
軽運動室	件 数	534	734	△ 200			0	12	5	7		2	△ 2	546	741	△ 195
	利用人数	11,041	23,442	△ 12,401			0	176	119	57		474	△ 474	11,217	24,035	△ 12,818
社会適応訓練室	件 数			0			0	258	79	179	8	39	△ 31	266	118	148
	利用人数			0			0	2,471	1,222	1,249	64	685	△ 621	2,535	1,907	628
V r センター	件 数			0			0	876	1,390	△ 514			0	876	1,390	△ 514
	利用人数			0			0	1,580	3,187	△ 1,607			0	1,580	3,187	△ 1,607
編集スタジオ	件 数			0			0	12	74	△ 62			0	12	74	△ 62
	利用人数			0			0	18	139	△ 121			0	18	139	△ 121
総 計	件 数	2,129	3,500	△ 1,371	0	0	0	3,174	3,984	△ 810	234	373	△ 139	5,537	7,857	△ 2,320
	利用人数	24,893	68,172	△ 43,279	0	0	0	17,620	33,878	△ 16,258	5,516	8,761	△ 3,245	48,029	110,811	△ 62,782

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月18日(土)から5月31日(日)まで貸館休止

(2) 組織体制の強化

①「理事会・評議員会など組織運営会議の積極的な活用」

ア. 正副会長会議

第1回

実施日：令和2年6月3日（水） 午後1時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C

第3回

実施日：令和3年2月25日（木） 午後1時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室D

第2回

実施日：令和2年11月16日（月） 午後1時30分～
場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室D

イ. 理事会

第1回（書面決議）

提案日：令和2年6月10日（水）
決議日：令和2年6月15日（月）
内 容：・理事の職務及び権限による委託業務の報告について
・令和元年4月～3月期までの会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
・令和元年度事業報告並びに収支決算について
・令和2年度収支予算の補正について
・令和2年度帯広市社会福祉協議会会長表彰被表彰者の選考について
・評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について
・「社協フェスタ&わいわいタウン帯広2020」の開催中止について
・令和2年度第1回評議員会の招集について

第3回

実施日：令和3年3月17日（水）
場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B
内 容：・令和2年4月～12月期までの事業報告について
・令和2年4月～12月期までの会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
・令和3年度事業計画・収支予算について
・令和3年度基金の取崩しについて
・定款第21条「理事の職務及び権限」による業務委託の承認について
・次期評議員候補者の推薦依頼について
・令和2年度第2回評議員会の招集について

第2回（書面決議）

提案日：令和2年12月10日（木）
決議日：令和2年12月18日（金）
内 容：・令和2年度4月～9月期までの事業報告・予算執行状況について
・令和2年度4月～9月期までの会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
・令和3年福祉関係者新年交流会について
・第6期帯広市地域福祉実践計画 評価委員会の設置について

第4回（書面決議）

提案日：令和3年3月19日（金）
決議日：令和3年3月25日（木）
内 容：・役員等賠償補償保険の契約内容の決定について

ウ. 評議員会

第1回（書面決議）

提案日：令和2年6月25日（木）

決議日：令和2年6月30日（火）

内 容：・令和元年度事業報告並びに収支決算について
・令和2年度収支予算の補正について
・その他
「社協フェスタ&わいわいタウン帯広2020」の開催中止について

エ. 監査

第1回

実施日：令和2年5月29日（金） 午後1時30分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室B C

内 容：・令和元年度事務事業報告並びに収支決算について

第3回

実施日：令和2年11月20日（金） 午後1時30分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B

内 容：・令和2年度4月～9月末までの、事業報告及び計算関係書類並びにこれらの附属明細書について

オ. 評議員選任・解任委員会

第1回 実施日：令和2年6月17日（水） 午前10時30分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 会議室D

内 容：・帯広市社会福祉協議会評議員の選任について

②「リスクマネジメントへの取り組み」

管理職会議や職員会議などを定期的に開催し、問題点を協議・共有しリスク管理に努めた。

③「適切な人事・労務管理と職員の健康管理など職場環境の整備」

働き方改革に即した労務管理と、新型コロナウイルスへの職場内感染防止対策の徹底について職員の意識改革に努めた。

④「役職員の職場研修の充実」

ア. 各種事務局会議

毎月開催される職員会議などにおいて、道社協が開催する各種研修会の紹介及び参加の呼びかけに務めたが、令和2年度はコロナ禍の中で予定していた多くの研修が中止となった。

第2回

実施日：令和3年3月26日（金）

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B

内 容：・令和2年度4月～12月期までの事業報告について
・令和3年度事業計画・収支予算について
・令和3年度基金の取崩しについて
・次期役員の選考について

第2回

実施日：令和2年8月21日（金） 午後1時30分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B

内 容：・令和2年度4月～6月末までの、事業報告及び計算関係書類並びにこれらの附属明細書について

第4回

実施日：令和3年2月16日（火） 午後1時30分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B

内 容：・令和2年度4月～12月末までの、事業報告及び計算関係書類並びにこれらの附属明細書について

カ. 役員選考委員会

第1回 実施日：令和3年3月26日（金） 午前11時35分～

場 所：帯広市グリーンプラザ 集会室A B

内 容：・選考委員長・副委員長の選任について
・定款・規程等の確認と現役員の状況について
・役員選考方法について

イ. 各種研修

1) コロナ禍により各種研修会等が中止となる。

【総務課】

- ・「改正労働施策総合推進法」および「パートタイム・有期雇用労働法」等に関する説明会 10月 8日：1名参加

【地域福祉課】

- ・令和2年度コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修 9月7～8日：1名参加
- ・令和2年度生活支援コーディネーター養成研修〔応用編〕 11月27日：1名参加
- ・令和2年度地域共生社会推進研究協議会（zoomによるオンライン開催） 2月 1日：2名参加
- ・社協活動WEB講座第2回「重層的支援体制整備事業のあらましと活用について」（zoomによるオンライン開催） 2月10日：2名参加

【成年後見支援センター】

- ・令和2年度成年後見制度促進体制整備研修 9月28～29日：1名参加
- ・地域共生社会推進研究協議会 2月 1日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・地域における権利擁護システム構築セミナー 2月 3日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・社会福祉士実習指導者講習会 2月 5日：1名参加
（動画視聴による講習）
- ・成年後見制度普及セミナーIn北海道 3月10日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・福祉関係者が知っておきたい任意後見制度 3月11日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・新得町権利擁護学習会 3月17日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・社会福祉士実習指導者講習会 3月20日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・全国社会福祉協議会「実践力強化研修会Ⅱ」 3月24日：1名参加
（動画視聴による講習）

【在宅福祉課】

- ・令和2年度認定調査員新規研修会 5月13日：1名参加
- ・令和2年度北海道介護支援専門員専門研修Ⅰ 7月16日：2名参加
8月21～22日：2名参加
9月30～10月1日：2名参加
9月 3日：2名参加
9月 9日：2名参加
9月15日：8名参加
10月 2日：2名参加
11月 5日～ 6日：2名参加
- ・介護サービスの安定的な提供確保に向けた研修会
- ・介護認定審査会委員新規研修会
- ・令和2年度帯広市認定調査員研修会
- ・令和2年度北海道主任介護支援専門員研修
- ・医療・介護サービスを一体的に提供するための
相談窓口における連携支援機関会議 10月15日：1名参加
- ・認知症地域支援スキルアップ研修 10月21日：2名参加
- ・令和2年度地域福祉活動研修会 11月10日：2名参加
- ・令和2年度認定調査員新規研修会（WEB研修） 11月11日：1名参加
- ・令和2年度在宅福祉課職員研修 11月17日：51名参加
- ・令和2年度高齢者セミナー 11月19日：2名参加
- ・帯広市介護給付費適正化ケアプラン点検研修会 11月20日：1名参加
- ・介護予防ケアマネジメント従事者研修（WEB研修） 11月25日：1名参加
- ・令和2年度北海道介護支援専門員専門研修Ⅱ 11月25日～27日：2名参加
- ・帯広市高齢者虐待防止ネットワーク会議（書面） 12月21日：1名参加
- ・障害福祉サービス事業所に係る実地指導 12月22日：3名参加
- ・北海道チームオレンジコーディネーター研修 1月20日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）
- ・2020年社会福祉士実習指導者講習会 3月20日：1名参加
（zoomによるオンライン開催）

ウ. 役員等の出張・研修

No.	名 称	開催日時	実施場所	参加者
1	令和2年度十勝社会福祉連絡協議会理事会	令和2年 6月 3日 (水)	書面開催	畑中三岐子会長
2	令和2年度全道市町村社協事務局長連絡会議	令和2年 9月23日 (水) 午前10時30分～	北海道第二水産ビル(札幌市)	大久保良信事務局長
3	令和2年度第1回第2回十勝地区社会福祉協議会 会長・事務局長会議	令和2年10月16日 (金) 午後 1時30分～	よつ葉アリーナ十勝 1 階サブアリーナ	畑中三岐子会長 大久保良信事務局長
4	令和2年度十勝地区災害ボランティア組織連携会議	令和2年10月16日 (金) 午後 2時～	よつ葉アリーナ十勝 1 階サブアリーナ	畑中三岐子会長 大久保良信事務局長
5	「帯広市国土強靱化地域計画有識者懇談会」第2回委員会	令和2年10月19日 (月) 午前10時～	ソネビル 6 階講習会室	畑中三岐子会長
6	令和2年度地域福祉活動研修会	令和2年11月10日 (火) 午後 2時～	とかちプラザレインボーホール	畑中三岐子会長 鈴木敏市副会長 大久保良信事務局長
7	「帯広市国土強靱化地域計画有識者懇談会」第3回委員会	令和3年 1月19日 (火)	書面開催	畑中三岐子会長
8	令和2年度北海道社会福祉協議会地域部会総会	令和3年 1月29日 (金) 午後 3時～	zoomによるオンライン開催	畑中三岐子会長
9	社協活動WEB講座第2回「重層的支援体制整備事業の あらましと活用について」	令和3年 2月10日 (水) 午後 1時30分～	zoomによるオンライン開催	大久保良信事務局長
10	帯広市青少年問題協議会委員・幹事合同会議	令和3年 3月 5日 (金)	書面開催	畑中三岐子会長

⑤「福祉課題等に対応できる専門職の確保と育成、資格取得促進」

- ・資格取得促進を図り、取得後の任用替えや人事異動を進め人材育成に努めた体制整備を進めた。

⑥「町内会連合会や民生委員等の地域活動団体との連携」

ア. 民生委員・児童委員連盟理事会への出席

日 時：令和2年9月1日 (火) 午前10時～

会 場：帯広市グリーンプラザ集会室A B

内 容：・令和2年度共同募金運動の協力依頼を行った。

⑦「行政等との連携強化」

- ・行政では補えない公的サービスの隙間を補うため、さまざまな福祉課題やニーズの収集に務め、適宜、行政と情報交換などを行い連携の強化に努めた。

(3) 安定した財政運営の確立

①「会員会費制度への理解と加入促進の取り組み」

・会員会費の状況

(単位：円)

区 分	R2年度		R1年度		増△減	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
個人会員	987	1,011,500	1,013	1,015,000	△ 26	△ 3,500
団体会員	34	115,000	37	122,000	△ 3	△ 7,000
法人会員	115	875,000	117	900,000	△ 2	△ 25,000
合 計	1,136	2,001,500	1,167	2,037,000	△ 31	△ 35,500

②「愛情銀行」

ア. 金銭預託の状況

(単位：円)

区 分	R2年度		R1年度		増△減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
一般預託金	18	1,169,768	32	1,572,059	△ 14	△ 402,291
指定預託金	1	100,000	1	100,000	0	0
交通等災害遺児福祉基金	1	200,000	3	310,000	△ 2	△ 110,000
事業振興基金					0	0
施設整備等寄付金			2	798,724	△ 2	△ 798,724
合 計	20	1,469,768	38	2,780,783	△ 18	△ 1,311,015

イ. 物品預託の状況

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
リングプル	711.84kg	使用済切手	21.80kg	ノートパソコン	1台	マスク	2,301枚	フェイスシールド	3枚
車椅子	3台	電波式壁掛時計	4台	水彩画	1点	行幸用テント	3張	甘納豆	150kg
タオル	250枚	衣類	1式	紙パンツ	34枚	尿取りパッド	34枚	ウエス	27kg
歩行器	2台	ポータブルトイレ	2台	はと缶（ドロップ缶）	240個	弁当	66個	手編み靴下	74足
雑貨・加工食品・清涼飲料水	1式	ひな人形	1式	巾着袋	50枚				

ウ. 愛情銀行預託者に対する感謝状の贈呈

(単位：円)

区 分	預託者名	贈呈日	預託額	預託累計額	前回贈呈	備 考
一般預託金	㈱藤丸	6月 4日(木)	100,000	1,256,848	H22	前回贈呈より 185,000円増
一般預託金	細木 利良	6月 4日(木)	100,000	100,000		表彰規程第3条2項による
			46,000	146,000		表彰規程第3条2項による
交通等災害遺児基金	帯広建設業協会	6月30日(火)	200,000	21,614,500	R1	前回贈呈より 200,000円増
指定預託金	帯広中央ライオンズクラブ	9月 5日(土)	100,000	3,340,850	R1	前回贈呈より 100,000円増
一般預託金	杉野 義規	3月10日(水)	150,000	250,000	H16	前回贈呈より 150,000円増
一般預託金	帯広ガス㈱	3月19日(金)	100,000	100,000		表彰規程第3条2項による

③「共同募金制度の理解促進と寄付金・募金額の増への取り組み」

- ・共同募金を財源とする事業のPRを行い、募金使途の理解促進を図るべく事業執行に努めた。

④「自主財源確保のための収益事業の取り組み」

ア. 入れ歯リサイクル事業

- ・10月12日(月)から10月16日(金)開催の「秋のリサイクル広場 パネル展」にて、入れ歯リサイクル事業の周知を図った。
- ・回収実績

区 分	R2年度	R1年度	増△減
回収重量(g)	2,600	2,900	△ 300
回収個数(個)	148	169	△ 21
愛情銀行入金額(円)	64,934	100,401	△ 35,467

(4) 広報事業

①「地域福祉実践計画の周知啓発(ホームページに公表)」

第6期帯広市地域福祉実践計画として、ホームページにPDFデータとして公開。

②「社協だより・ホームページへの事業案内等の掲載」

ア. 社協だよりの発行(77,000世帯)

- ① 8月号(令和2年7月20日発行) ②11月号(令和2年10月20日発行) ③ 1月号(令和2年12月20日発行)

イ. ホームページのデータ更新

ホームページの内容を随時更新するとともに、ブログにより事業報告を行った。また、新着情報欄を設け事業の案内等について随時更新した。

③「ブログやLINE等SNSを活用した開催内容などの情報発信」

LINE及びfacebookを用いて、情報発信を行った。

